

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会
2024年度秋季学術大会（第161回）
第26回 日韓歯科保存学会学術大会
プログラムおよび講演抄録集

Program and Abstracts

The 161st Meeting of the Japanese Society of Conservative Dentistry

The 26th JSCD/KACD Joint-Scientific Meeting

November 21-22, 2024, Himeji

2024年11月21日（木），22日（金）

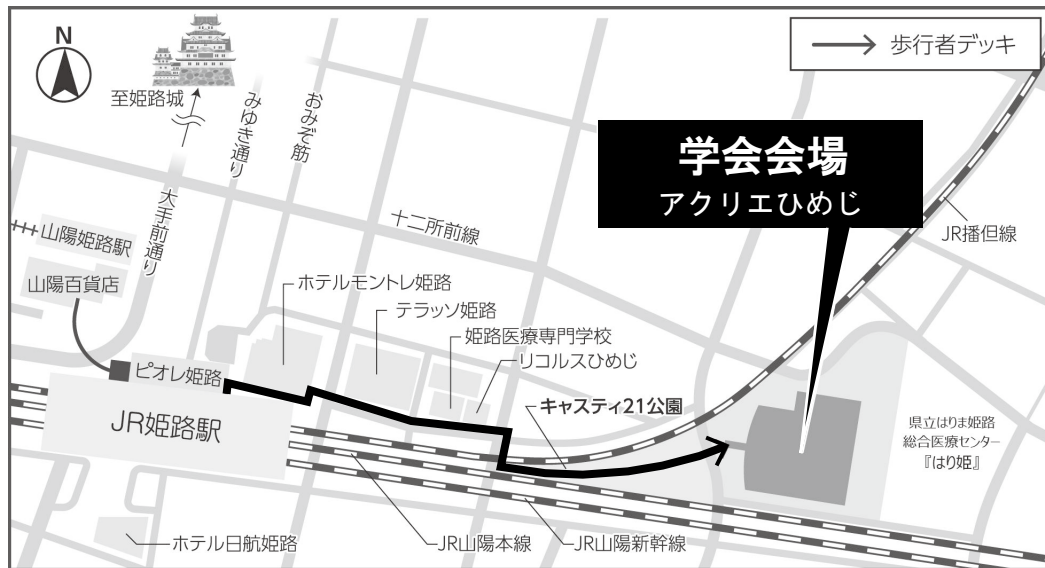
姫路市 アクリエひめじ（姫路市文化コンベンションセンター）

大会テーマ：次代につなぐ保存学

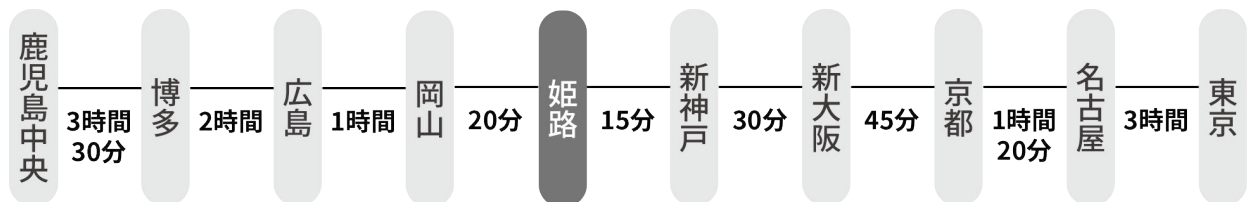


■会場へのご案内■

姫路駅からのアクセス（東改札口利用が便利です）



電車でお越しの場合



JR 在来線

- ・大阪方面から約 60 分・・・新快速：大阪駅→(20 分)→三ノ宮駅→(40 分)→姫路駅
- ・岡山方面から約 85 分・・・普通：岡山駅→(約 65 分)→相生駅→(約 20 分)→姫路駅

飛行機でお越しの場合



- ・関西国際空港から約 130 分・・・空港から直通リムジンバス→(120 分)→姫路駅
- ・大阪（伊丹）空港から約 90 分・・・空港から直通リムジンバス→(80 分)→姫路駅
- ・神戸空港から約 70 分・・・空港からポートライナー+JR→(60 分)→姫路駅

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会

2024 年度 秋季学術大会（第 161 回）

第 26 回 日韓歯科保存学会学術大会

プログラムおよび講演抄録集

Program and Abstracts, The 161st Meeting
of the Japanese Society of Conservative Dentistry
The 26th JSCD/KACD Joint-Scientific Meeting
November 21-22, 2024

会 期：2024 年 11 月 21 日（木）8：50～18：00
2024 年 11 月 22 日（金）9：00～16：40

会 場：アクリエひめじ（姫路市文化コンベンションセンター）
〒670-0836 兵庫県姫路市神屋町 143-2
TEL：079-263-8082

大 会 長：前田博史 教授
（大阪歯科大学口腔治療学講座）

日本歯科保存学会 HP：<http://www.hozon.or.jp>
学術大会 HP：<https://shikahozon.jp/161/>

A 会 場：2F 大ホール
B 会 場：1F 中ホール
C 会 場：4F 大会議室 407
D 会 場：4F 大会議室 408+409
ポスター会場：1F 展示場 A
企業展示会場：1F 展示場 A

学術大会に参加される方へ、お知らせとお願い

1. 参加登録

受付は11月21日（木）、22日（金）ともに8:30からアクリエひめじ（姫路市文化コンベンションセンター）1F展示場Aの学術大会総合受付にて行います。事前登録がお済みの方は、事前に送付した参加証をご持参のうえ、コンgresバッグ引換コーナーまでお立ち寄りください。資料等をお渡しいたします。当日登録の方は、受付に用意されている当日参加登録用紙に必要事項をご記入のうえ、当日受付にて登録を行ってください（当日登録料：12,000円）。

2024年10月10日（木）までに参加費入金の確認ができなかった皆様は、当日登録扱いとさせていただきます。開催当日に「当日参加登録受付」にて当日登録料（12,000円）をお支払いのうえ、学会にご参加いただきますようお願いいたします。

2. 抄録集・プログラムについて

抄録集はPDF形式での公開となりますので配布はございません。

プログラムは、当日参加者には会場にて配布、Web参加者には郵送します。

3. 企業展示会場（1F展示場A）にて各企業による企業展示を行います。

4. ランチョンセミナー

11月21日（木）、22日（金）の両日8:30から該当企業の展示ブースにて、ランチョンセミナー整理券を先着順で配布いたします（数に限りがございます。あらかじめご了承ください）。

※セミナー開始5分を過ぎましたら、整理券は無効となりますのでご注意ください。

※整理券なしの聴講については、当日会場にてご確認ください。

5. 編集連絡委員会を、11月22日（金）12:20～13:10に中会議室402+403で行います。

6. クローク

クロークは1F展示場Aにご用意いたします。

開設時間は、下記のとおりです。

11月21日（木）8:30～18:30

11月22日（金）8:30～17:00

なお、貴重品・傘はお預かりできませんので、各自で管理をお願いいたします。

また、日にちをまたいでのお荷物のお預かりはできません。

7. 撮影について

発表者の許可なく写真撮影、ビデオ撮影（録画）、録音はできません。雑誌や広報などを目的とした取材に関しては、事前に運営事務局の承諾を得たものだけに限り許可されます。

詳しくは運営事務局までお問い合わせください。

8. 呼び出しについて

会場内での呼び出しは行いません。緊急の場合は、総合受付へお申し出ください。

9. 携帯電話について

会場内では、必ずマナーモードにしてください。また、その他の電子機器（PC、DVDなど）についても、会場内では音声オフ、ディスプレイの明るさを落としてご使用ください。

10. 駐車場

お車でご来場の方は、会場の有料駐車場をご利用ください。参加者割引等の対応はございませんので、ご了承ください。

11. 感染防止対策について

- ・発熱・味覚障害・体調不良などの症状がある方の現地参加はご遠慮ください。
- ・マスクの着用：個人の判断に委ねることとします。
- ・3密を避けるため、講演会場内での立ち見は禁止です。
- ・消毒薬による手洗い：会場内に設置した消毒薬を使用してこまめに消毒をお願いします。
- ・会場内で気分が悪くなった場合は、ただちにスタッフに申し出てください。

※当日会場内においての対策

感染防止対策として以下を実施いたします。

- ・会場内の主要ポイントにて、消毒液の設置を行う。
- ・換気のため講演会場のドアはできるだけ開けておく。
- ・人が列を作ると思われる場所においては、前後のスペースを広くとるよう、誘導する。

12. Web 参加について

本会は現地開催とオンデマンド配信のハイブリッド開催となります。オンデマンド配信は、12月5日(木)より、本大会ホームページ (<http://shikahozon.jp/161>) から Web 視聴サイトにログインのうえ、ご参加ください。詳細につきましては、本大会ホームページをご確認ください。

なお、ログインの際、参加証ならびにメールにてお知らせする参加 ID 等のご入力が必要となります。

発表者へのご案内

1. 口演発表

現地発表と併せて、オンデマンド配信用の動画ファイルの作成をお願いいたします。オンデマンド配信期間中は、Web サイトにおいて参加者限定で公開いたします（全演題）。

1) 現地における口演発表について

- ・発表時間は8分、質疑応答が2分です。円滑な会の進行と討論を実現させるため、発表時間は厳守してください。
- ・ご発表には、液晶プロジェクターを1台のみ使用します。当日使用するパソコンは大会主催者側が用意したものとさせていただきます。
- ・大会主催者側が準備するパソコンのOSはWindows 10、プレゼンテーションソフトはPowerPointです。また、動画や音声の利用については対応できませんのでご注意ください。なお、Macintoshには対応いたしませんのでご注意ください。
- ・Macintoshで発表データを作成した場合は、あらかじめWindowsにて動作確認および文字化け、フォントのズレ等をチェックしたうえでPC受付に提出してください。
- ・提出データのファイル名様式は、【演題番号-発表者の氏名.ppt (pptx)】で統一いたします。
- ・不測の事態に備えて、必ずバックアップデータをお持ちください。
- ・COI（利益相反）のスライドを発表スライドの2枚目に入れてください。
- ・発表に使用するスライド中の図表およびその説明・注釈は英文で表記してください。

当日の流れ

- ・現地発表に使用するファイルは、学会当日にUSBメモリ（またはCD-R）にてご持参ください。当日は、「PC受付」にて、口演開始1時間前（A1～3、B1～3、B19～21の方は30分前）までに必ずファイルの確認と修正を終えてください。

PC受付 11月21日（木）8：30～17：00 22日（金）8：30～14：30

2F大ホールロビー内

- ・2日目に発表される方も、大会初日に受付することが可能です。
- ・オペレーターが1枚目のスライドをスライドショーで表示いたしますので、発表時のスライドの操作はご自身で行ってください。
- ・発表データは、学会終了後に運営事務局が責任をもって消去いたします。

2) オンデマンド配信における口演発表について

- ・発表時間8分以内のMP4ファイルをあらかじめ作成してご提出ください。Web サイトにおいて公開いたします（全演題）。MP4ファイルは会場で口頭発表の際に使用されるパワーポイントを基に作成願います。
- ・発表者顔写真を1枚目のスライドに掲載してください。
- ・COI（利益相反）のスライドを2枚目に入れてください。
- ・発表に使用するスライド中の図表およびその説明・注釈は英文で表記してください。
- ・Web参加された方からの質問をWeb上にて受け付け、発表者に転送いたしますので、質問者への回答をお願いいたします。

2. ポスター発表

- ・ポスターは現地発表用（印刷版）とオンデマンド配信用（PDFファイル）の2種類を作成いただきます。
- ・オンデマンド配信期間中は、Web サイトにおいて参加者限定でオンデマンド配信用データ（PDF版）がポスター発表として公開されます（全演題）。

1) 現地におけるポスター発表について

ポスター発表掲示形式

- ・ポスターパネル（現地発表用）は、掲示可能なスペースが横 90 cm、縦 210 cm で、そのうち最上段の縦 20 cm は演題名等用のスペースとし、本文の示説用スペースは横 90 cm、縦 190 cm とします。
- ・最上段左側の横 20 cm、縦 20 cm は演題番号用スペースで、演題番号は大会主管校が用意します。
- ・最上段右側の横 70 cm、縦 20 cm のスペースに、演題名、所属、発表者名を表示してください。なお演題名の文字は、1 文字 4 cm 平方以上の大きさとし、また共同発表の場合、発表代表者の前に○印を付けてください。演題名の英文併記をお願いいたします。
- ・ポスター余白の見やすい位置に、発表代表者が容易にわかるように手札判（縦 105 mm、横 80 mm）程度の大きさの顔写真を掲示してください。
- ・COI（利益相反）の記載をお願いします。
- ・ポスターには図や表を多用し、見やすいように作成してください。3 m の距離からでも明瞭に読めるようにしてください。図表およびその説明・注釈は英文で表記してください。研究目的、材料および方法、成績、考察、結論などを簡潔に記載してください（※症例報告の場合は、緒言、症例、経過、予後、考察、結論）。
- ・ポスター掲示用の押しピンは発表者ご自身で用意してください。
- ・ポスターを見やすくするために、バックに色紙を貼ることは発表者の自由です。



日程

すべてのポスター演題を 2 日間掲示していただきます。

ポスター準備 11 月 21 日（木）8：30～9：30

ポスター発表①11 月 21 日（木）14：30～15：00

「専門医優秀症例発表賞選考対象演題」「認定医優秀症例発表賞選考対象演題」

「優秀発表賞選考対象演題」「奇数番号演題」「韓国演題」

②11 月 22 日（金）11：40～12：10 「偶数番号演題」

ポスター撤去 11 月 22 日（金）15：00～16：00

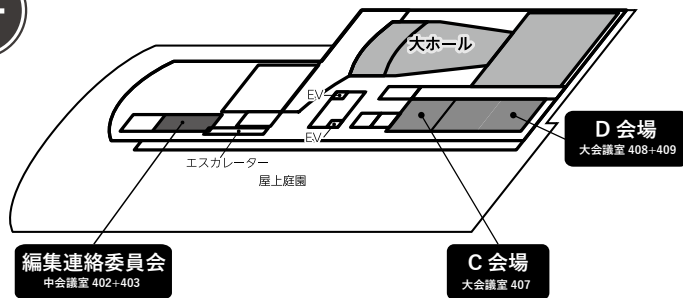
時間内に撤収されない場合は、学術大会事務局にて処分いたします。

2) オンデマンド配信におけるポスター発表について

- ・ご作成いただいたポスターデータ（PDF データ）を事前にお送りいただきます。
- ・COI（利益相反）の記載をお願いします。
- ・お送りいただいた PDF は、オンデマンド配信の Web サイトにおいて、期間中に公開いたします。
- ・Web 参加された方からの質問を Web 上にて受け付け、発表者に転送いたしますので、質問者への回答をお願いいたします。

会場案内図

4F



4F

C会場（大会議室 407）

- ・ランチョンセミナー 1（21 日）, 2（22 日）

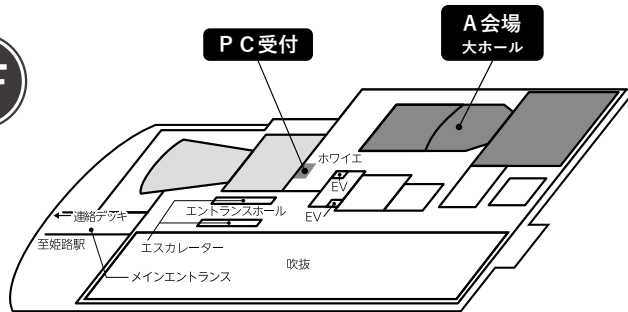
D会場（大会議室 408+409）

- ・ランチョンセミナー 3（22 日）

中会議室 402+403

- ・編集連絡委員会（22 日）

2F



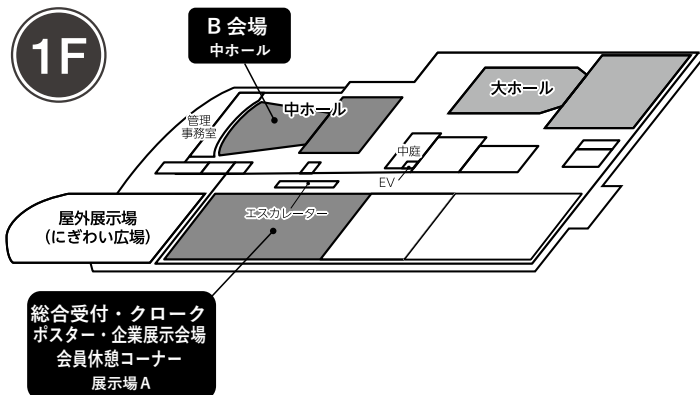
2F

A会場（大ホール）

- ・開会式（21 日）
- ・日韓若手セッション（21 日）
- ・韓国招待講演（21 日）
- ・臨時評議員会・総会・表彰式（21 日）
- ・シンポジウム 1（21 日）, 2・3（22 日）
- ・次期学術大会告知（21 日）
- ・認定研修会（21 日）
- ・研究発表（22 日、口演）
- ・学会主導型シンポジウム（22 日）
- ・閉会式（22 日）

P C受付（大ホール ホワイエ）

1F



1F

総合受付（展示場 A）

- ・参加登録受付
- ・学会新入会，年会費受付
- ・日本歯科医師会生涯研修単位受付
- ・認定研修単位管理システム受付
- ・クロック
- ・会員休憩コーナー

ポスター・企業展示会場（展示場 A）

B会場（中ホール）

- ・研究発表（21 日・22 日、口演）
- ・認定歯科衛生士教育講演（22 日）

学術大会スケジュール 前日 11月20日(水)

時間	アクリエひめじ 4F				
	中会議室401	中会議室402	中会議室403	中会議室404	D会場 (大会議室408+409)
10：00					
	10：30～11：30 認定委員会	10：30～11：30 認定歯科衛生士 審査委員会			
11：00					
	11：30～12：30 渉外委員会				
12：00					
	12：30～13：30 倫理委員会	12：30～13：30 教育問題委員会	12：30～13：30 医療合理化委員会	12：30～13：30 学会のあり方委員会	
13：00					
	13：30～14：30 国際交流委員会	13：30～14：30 学術委員会			
14：00					
15：00					15：00～17：30 理事会 ※ハイブリッド形式で 開催 (Zoom参加可能)
16：00					
17：00					17：30～18：00 日本歯科医師会会長 との懇親会
18：45～ 会員懇親会 ホテルモントレ姫路					

※理事会のみハイブリッド形式で開催します。委員会は会場開催のみです。

学術大会スケジュール 第1日目 11月21日(木)

時間	総合受付 (1F 展示場A)	A会場 (2F 大ホール)	B会場 (1F 中ホール)	C会場 (4F 大会議室407)	D会場 (4F 大会議室 408+409)	ポスター会場 (1F 展示場A)	企業展示会場 (1F 展示場A)
8:30	受付開始						
		開会式				8:30~9:30 ポスター準備	
9:00		9:00~10:30 日韓若手 セッション	B1 B2 B3 B4 B5				
10:00			B6 B7 B8 B9 B10 B11				
11:00		11:00~12:00 韓国招待講演				9:30~14:30 ポスター掲示	9:00~17:00 企業展示
12:00				12:10~13:00 ランチョン セミナー1			
13:00		13:10~14:20 臨時評議員会・ 総会・表彰式					
14:00							
						14:30~15:00 ポスター発表①	
15:00		15:10~16:40 シンポジウム1	B12 B13 B14 B15 B16 B17 B18			15:00~18:00 ポスター掲示	
16:00							
	受付終了	次回学術大会告知					
17:00		17:00~18:00 認定研修会 5単位 ※退室時にバーコード カードをスキャンして ください					

学術大会スケジュール 第2日目 11月22日(金)

時間	総合受付 (1F 展示場A)	A会場 (2F 大ホール)	B会場 (1F 中ホール)	C会場 (4F 大会議室407)	D会場 (4F 大会議室 408+409)	ポスター会場 (1F 展示場A)	企業展示会場 (1F 展示場A)
8：30	受付開始						
9：00		A1 A2 A3 A4 A5	B19 B20 B21 B22 B23 B24			9：00～11：40 ポスター掲示	9：00～15：00 企業展示
10：00		10：00～11：30 シンポジウム2					
11：00							
						11：40～12：10 ポスター発表②	
12：00							
				12：20～13：10 ランチョン セミナー2	12：20～13：10 ランチョン セミナー3		
13：00		13：20～14：50 シンポジウム3				12：10～15：00 ポスター掲示	
		認定プログラム2単位 ※入室時にバーコード カードをスキャンして ください					
14：00							
	受付終了						
15：00		15：00～16：30 学会主導型 シンポジウム 認定プログラム2単位 ※入室時にバーコード カードをスキャンして ください	15：00～16：00 認定歯科衛生士 教育講演			15：00～16：00 ポスター撤去	
16：00							
		閉会式					

韓国招待講演

研修コード【2503】

日 時：2024年11月21日（木）11時00分～12時00分

会 場：A会場（2F 大ホール）

座 長：林 美加子 先生

（日本歯科保存学会理事長，大阪大学大学院歯学研究科 歯科保存学講座教授）

講演名：Patient-Centered Endodontics：Redefining Comfort in Root Canal Treatment

演 者：Prof. Jin-Woo, KIM

（President of KACD, Department of Conservative Dentistry,
Gangneung-Wonju National University, Korea）

Academic education

1985-1991 DMD, Seoul National University, School of Dentistry, Korea
1992-1994 MSD, Seoul National University, School of Dentistry, Korea
1997-2000 Ph. D., Seoul National University, Graduate School, Korea

Academic appointments

1997-present Professor, Department Chair of Conservative Dentistry, Gangneung-Wonju National University
2006-2007 Visiting Scholar, Department of Endodontics, University of North Carolina at Chapel Hill, USA



Organization appointments

2017-present Director, Gangneung-Wonju National University Dental Hospital
2019-2021 President, The Korean Academy of Endodontics
2021-present President, The Korean Academy of Microscope Dentistry
2023-present President, The Korean Academy of Conservative Dentistry (KACD)

Publications

1. Text Book. Co-Author. Textbook of Endodontics. 2017. Yenang Inc. ISBN 978-89-6079-071-1
2. Kim JW et. al. Endodontics ; practice guide. 2021. Koonja Publishing Co. ISBN 979-11-5955-745-3
3. Kim JW et. al. Dental Microscope ; from basic to practice. 2024. Koonja Publishing Co. ISBN 978-11-7068-123-6

シンポジウム 1

接着と形成：研究を活用した臨床と人生

日 時：2024 年 11 月 21 日（木）15 時 10 分～16 時 40 分

会 場：A 会場（2F 大ホール）

座 長：山本一世 先生
（大阪歯科大学歯科保存学講座 教授）

講演 1：接着テクノロジーの進歩とその継承

演 者：峯 篤史 先生
（大阪大学大学院歯学研究科 クラウンブリッジ補綴学・顎口腔機能学講座
講師）

演者略歴

1999 年 岡山大学歯学部卒業
2003 年 岡山大学大学院歯学研究科修了
2004 年 岡山大学医学部歯学部附属病院補綴科（クラウンブリッジ）助教
2006 年 ルーベン・カトリック大学ベルギー王国フランダース政府奨学生
2007 年 ルーベン・カトリック大学ポストドクトラル・リサーチャー
2010 年 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科インプラント再生補綴学分野助教
2012 年 大阪大学大学院歯学研究科クラウンブリッジ補綴学分野助教
2019 年 大阪大学歯学部附属病院口腔補綴科講師



学会等活動

日本補綴歯科学会（専門医・指導医，代議員），日本接着歯学会（専門医，代議員，総務理事），日本歯科理工学会（デンタルマテリアルシニアアドバイザー），日本口腔顔面痛学会（専門医），日本口腔リハビリテーション学会（認定医），日本歯科審美学会（代議員），日本歯科医学教育学会（代議員），日本歯科医学会連合（国際活動委員会），Journal of Prosthodontic Research（Deputy（Sub）Editor-in-Chief, Associate Editor），Dental Materials Journal（Associate Editor），Journal of Adhesive Dentistry（Editorial Board），Journal of Oral Science（Editorial Board）

第1日目 A会場

講演2：接着技法の臨床応用：最小の侵襲による審美的修復・補綴

演 者：南野卓也 先生

(医) 一祥会 Nao 歯科・矯正歯科，大阪大学大学院歯学研究科 臨床講師)

演者略歴

2011 年 大阪大学歯学部卒業

2016 年 大阪大学大学院歯学研究科修了

2019 年 医療法人一祥会 Nao 歯科・矯正歯科院長

2022 年 大阪大学大学院歯学研究科臨床講師

学会等活動

日本接着歯学会（専門医，代議員），日本歯科審美学会（認定医）



シンポジウム 2 歯の保存とインプラント

日 時：2024 年 11 月 22 日（金）10 時 00 分～11 時 30 分

会 場：A 会場（2F 大ホール）

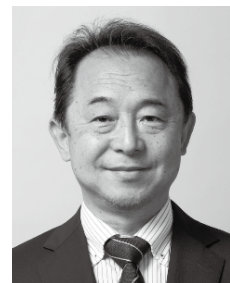
座 長：高橋慶壮 先生
（奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病学分野 教授）

講演 1：口腔インプラント治療と骨再生—過去から未来への継承—

演 者：植野高章 先生
（大阪医科薬科大学医学部感覚器機能形態医学講座口腔外科学教室 教授）

演者略歴

1988 年 岡山大学歯学部歯学科卒業
岡山大学歯学部口腔外科学第一講座研究生
1993 年 岡山大学歯学部附属病院助手（第一口腔外科）
1995 年 米国ワシントン大学（シアトル）歯学部顎顔面外科学教室留学
2002 年 歯学博士（岡山大学）骨形成細胞の増殖，分化過程の超微細構造学的組織観察
2007 年 カリフォルニア大学ロサンゼルス校歯学部招聘（文部科学省）
2008 年 Johns Hopkins Medical Center Singapore 派遣（中国・四国がんプロ養成コンソーシアムより）
2009 年 福井大学医学部准教授（口腔外科学教室）
2011 年 大阪医科大学（現 大阪医科薬科大学）医学部教授（口腔外科学教室）
岡山大学歯学部非常勤講師，愛知学院大学歯学部非常勤講師，福井大学医学部非常勤講師，台北医学大学歯学部客員教授



学会等活動

日本口腔外科学会（代議員，理事），日本口腔科学会（評議員，理事），日本口腔ケア学会（代議員，理事），日本顎顔面インプラント学会（運営委員，理事），硬組織再生生物学会（理事），国際歯科医療安全機構（理事），禁煙推進学術ネットワーク（理事），日本再生医療学会（代議員），全国医学部附属病院診療科長会議（理事），文部科学省 法歯科医養成プログラム委員

第2日目 A会場

講演2：インプラント治療後に残存歯を喪失する要因についての検討

演 者：松本佳輔 先生

(大阪医科薬科大学医学部感覚器機能形態医学講座口腔外科学教室)

演者略歴

2016年 九州歯科大学歯学部卒業

大阪医科薬科大学歯科口腔外科勤務

学会等活動

日本口腔外科学会（認定医），日本口腔インプラント学会，日本顕微鏡歯科学会



シンポジウム 3 エンド・ペリオ合併症

認定委員会による認定プログラム（研修単位：2単位）

日時：2024年11月22日（金）13時20分～14時50分

会場：A会場（2F 大ホール）

座長：木ノ本喜史 先生（（医）豊永会 きのもと歯科）

講演1：エンド-ペリオ病変における診断と治療—歯内療法専門医の立場から—

演者：福西一浩 先生（（医）宝樹会 福西歯科クリニック）

演者略歴

1986年 大阪大学歯学部卒業
1997年 福西歯科クリニック開院
2000年 大阪大学歯学部非常勤講師（口腔総合診療部）
2006年 大阪大学歯学部臨床准教授（第二補綴科）
2007年 医療法人宝樹会設立
2008年 5-D Japan 設立（石川、北島、船登、南らと）



学会等活動

日本歯内療法学会（指導医、代議員）、日本顎咬合学会（指導医）、日本臨床歯周病学会（指導医、歯周インプラント指導医）、日本口腔インプラント学会（専門医）、国際外傷歯学会（IADT）フェロー、西日本歯内療法学会（常任理事）

講演2：エンド-ペリオ病変における診断と治療—歯周病専門医の立場から—

演者：石川 亮 先生（石川歯科醫院）

演者略歴

1991年 朝日大学歯学部卒業
2000年 石川歯科医院開業（兵庫県西宮市）
2015年 石川歯科醫院移転開業（兵庫県尼崎市）



学会等活動

日本歯周病学会（指導医・歯周病専門医）、日本臨床歯周病学会（認定医・歯周インプラント認定医）、日本歯内療法学会

学会主導型シンポジウム

研修コード【2603】

デジタルデンティストリーが拓く新たな歯科医療

認定委員会による認定プログラム（研修単位：2単位）

日時：2024年11月22日（金）15時00分～16時30分

会場：A会場（2F 大ホール）

座長：末瀬一彦 先生

（日本デジタル歯科学会 理事長）

斎藤隆史 先生

（日本歯科保存学会 学術委員会委員長）

講演1：CAD/CAM用ハイブリッドレジン of 理工学的性質

演者：二瓶智太郎 先生

（神奈川歯科大学歯学部クリニカル・バイオマテリアル学分野 教授）

演者略歴

1991年 神奈川歯科大学歯学部卒業
神奈川歯科大学保存学教室修復学講座助手
2003年 博士（歯学）取得
2005年 Ludwig-Maximilians-Universität of München（ミュンヘン大学）海外長期派遣研究員
2012年 神奈川歯科大学口腔治療学講座保存修復学分野准教授
2013年 神奈川歯科大学生体材料器械学講座准教授
2017年 神奈川歯科大学歯学部クリニカル・バイオマテリアル学分野教授
2018年 関東学院大学材料・表面工学研究所客員教授
2023年 神奈川歯科大学副学長



学会等活動

日本歯科理工学会（理事長，代議員，Dental Materials Senior Adviser），日本接着歯学会（理事長，代議員，専門医・指導医，研修施設長），日本歯科保存学会（代議員，専門医・指導医），日本補綴歯科学会，日本口腔インプラント学会，日本歯科医学教育学会，日本レーザー歯学会，日本デジタル歯科学会（代議員）

講演2：CAD/CAM 冠の現状と診療指針

演 者：小峰 太 先生
(日本大学歯学部歯科補綴学第Ⅲ講座 教授)

演者略歴

1991 年 日本大学歯学部卒業
1995 年 日本大学大学院歯学研究科修了 博士(歯学)
1996 年 日本大学助手
2002 年 ドイツ・フライブルグ大学客員講師(～2004 年)
2007 年 日本大学助教
2010 年 日本大学専任講師
2016 年 日本大学准教授
2022 年 日本大学教授
九州大学歯学部非常勤講師



学会等活動

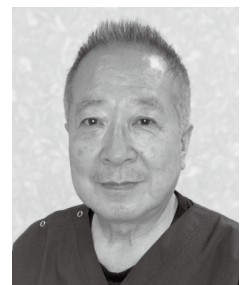
日本歯科医学会(常任理事), 補綴歯科専門医, 日本補綴歯科学会(理事, 代議員), 日本接着歯学会(理事, 代議員), 日本歯科審美学会(副理事長, 代議員), 日本デジタル歯科学会(理事, 代議員), 日本歯科理工学会(代議員), 日本口腔インプラント学会, 日本歯科医学教育学会

講演3：CAD/CAM インレーの臨床応用への考察

演 者：草間幸夫 先生
(〔医社〕研整会 西新宿歯科クリニック)

演者略歴

1979 年 城西歯科大学歯学部卒業
国際デンタルアカデミーフェロシップ入所
1990 年 医療法人社団研整会 西新宿歯科クリニック開設
2006 年 ISCD(International Society of Computerized Dentistry)CEREC Certified トレーナー
JSCAD (Japanese Society of Computer Aided Dentistry) 副会長
2008 年 Dentsply Sirona Japan インストラクター
Ivoclar Vivadent International インストラクター
Dentsply Sirona Japan APAC キーオピニオンリーダー
Ivoclar Vivadent Asian キーオピニオンリーダー
CAMLOG インプラントシステム公認インストラクター
2011 年 JSCAD 会長
2013 年 日本臨床歯科 CAD/CAM 学会 会長
ISCD CEREC International インストラクター
2022 年 ADD (Academy of Digitalized Dentistry) 代表 ファウンダー



学会等活動

日本口腔インプラント学会(専門医), 日本顎咬合学会, 日本デジタル歯科学会(代議員, 専門医)

第1日目 A会場

会場参加の方へ

認定医・専門医の申請または更新のための研修参加記録（単位）を希望される方は、講演開始前（入室時）に、ご持参いただいたバーコードカード（研修単位管理システム）をスキャンして参加を記録してください。

オンライン参加の方へ

動画を最後まで視聴いただくと、画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき、認定医・専門医の新規申請・更新の手続きにご利用ください。

認定研修会

研修コード【2501】

認定委員会による認定研修会（研修単位：5単位）

日時：2024年11月21日（木）17時00分～18時00分

会場：A会場（2F 大ホール）

座長：北村知昭 先生
（九州歯科大学口腔機能学講座口腔保存治療学分野 教授）

講演名：歯科保存専門医の申請に必要な保存修復難症例について

演者：島田康史 先生
（東京科学大学大学院医歯学総合研究科 う蝕制御学分野 教授）

演者略歴

1987年 東京医科歯科大学歯学部卒業
1995年 東京医科歯科大学歯学部歯科保存学第一講座助手
1997年、2005年 米国 National Institute of Standards and Technology 客員研究員
2017年 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯科保存修復学分野准教授
2021年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 う蝕制御学分野教授
2024年 東京科学大学大学院医歯学総合研究科 う蝕制御学分野教授



学会等活動

日本歯科保存学会（理事，指導医・専門医），日本接着歯学会（理事，指導医・専門医），他

会場参加の方へ

認定医・専門医の申請または更新のための研修参加記録（単位）を希望される方は，講演開始から終了まで受講することが必要です。研修会終了後に，ご持参いただいたバーコードカード（研修単位管理システム）をスキャンして参加を記録してください。

オンライン参加の方へ

動画を最後まで視聴いただくと，画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき，認定医・専門医の新規申請・更新の手続きにご利用ください。

認定歯科衛生士教育講演

研修コード【3001】

認定歯科衛生士審査委員会による認定研修プログラム（研修単位：4単位）
※日本歯科衛生士会 認定更新生涯研修指定プログラム

日 時：2024年11月22日（金）15時00分～16時00分

会 場：B会場（1F 中ホール）

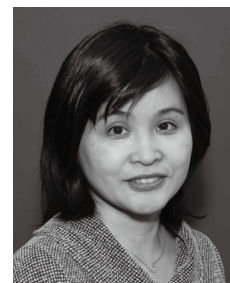
座 長：湯本浩通 先生
（徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野 教授）

講演名：う蝕のリスク因子の複雑な相互関係をまとめるには

演 者：西 真紀子 先生
（NPO 法人 科学的なむし歯・歯周病予防を推進する会（PSAP））

演者略歴

1992年 神戸大学教育学部卒業
1996年 大阪大学歯学部卒業
大阪大学歯学部保存学講座入局
2000年 スウェーデン・マルメ大学歯学部カリオロジー講座客員研究員
2001年 山形県酒田市日吉歯科診療所勤務
2005年 NPO 法人「科学的なむし歯・歯周病予防を推進する会」（PSAP）理事長
2007年 アイルランド・コーク大学修士号（Master of Dental Public Health）取得
2018年 アイルランド・コーク大学博士号（PhD）取得
2020年 新潟大学医歯学総合病院予防・保存系歯科（予防歯科）助教



会場参加の方へ

講演終了後に受講票をお配りしますので、認定歯科衛生士の新規申請・更新の手続きにご利用ください。

オンライン参加の方へ

動画を最後まで視聴いただくと、画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき、認定歯科衛生士の新規申請・更新の手続きにご利用ください。

ランチョンセミナー 1

日 時：2024 年 11 月 21 日（木）12 時 10 分～13 時 00 分

会 場：C 会場（4F 大会議室 407）

講演名：審美修復治療における修復材料とレジンセメントの材料選択を使いやすさ
の観点から再考する

演 者：辻本暁正 先生
（愛知学院大学歯学部保存修復学講座 主任教授）

演者略歴

2006 年 日本大学歯学部卒業
2011 年 日本大学歯学部大学院歯学研究科修了
2013 年 日本大学歯学部保存学教室修復学講座助教
2015 年 クレイトン大学歯学部総合歯科学講座客員助教
2016 年 ネブラスカ州立大学歯学部成人修復学講座非常勤助教
2019 年 香港大学歯学部歯科理工学講座名誉助教
2021 年 日本大学歯学部保存修復学講座准教授
アイオワ大学歯学部保存修復学講座准教授
2022 年 クレイトン大学歯学部総合歯科学講座客員准教授
2023 年 アイオワ大学歯学部保存修復学講座非常勤准教授
愛知学院大学歯学部保存修復学講座主任教授



学会等活動

日本歯科保存学会（指導医）、日本接着歯学会（指導医）、日本歯科審美学会（認定医）、日本歯科理工学会（シニアデ
ンタルマテリアルアドバイザー）、International Academy for Dental Facial Esthetics（リージェント）、米国審美歯科
ボード（専門医）

協賛：ソルベントム（旧スリーエムヘルスケアジャパン）合同会社

ランチオンセミナー 2

日 時：2024 年 11 月 22 日（金）12 時 20 分～13 時 10 分

会 場：C 会場（4F 大会議室 407）

講演名：何故、適切な根管治療を行っても違和感や痛みを訴えるのか？

側枝って関係するの？

一歯科慢性疼痛の原因である側枝を検出・表示可能なジャスティIVを用いた治療法とは—

演 者：庄司 茂 先生

（あきデンタルクリニック，元 東北大学歯学部歯内歯周科 講師）

演者略歴

1977 年 東北大学歯学部卒業
1981 年 東北大学大学院歯学研究科修了
東北大学歯学部第一保存科助手
1984 年 東北大学歯学部第一保存科講師
1989 年 米国フォーサイスデンタルセンター特別研究員
2015 年 東北大学大学院歯学研究科歯内歯周治療学分野退官



学会等活動

日本歯科保存学会，日本歯内療法学会（専門医），日本歯周病学会，日本レーザー歯学会（評議員）

協賛：株式会社ヨシダ

ランチョンセミナー 3

日 時：2024 年 11 月 22 日（金）12 時 20 分～13 時 10 分

会 場：D 会場（4F 大会議室 408+409）

講演名：多様なニッケルチタンファイルの世界

演 者：木ノ本喜史 先生

（（医）豊永会きのもと歯科，大阪大学大学院歯学研究科 歯科保存学講座
臨床教授）

演者略歴

1987 年 大阪大学歯学部卒業
1992 年 大阪大学大学院歯学研究科修了 博士（歯学）取得
1997 年 米国テキサス大学サンアントニオ校歯学部歯内療法学講座客員研究員
2001 年 大阪大学歯学部附属病院講師
2005 年 大阪府吹田市にて開業
2009 年 大阪大学歯学部臨床教授



学会等活動

日本歯科保存学会（評議員，専門医・指導医），日本歯内療学会（理事，専門医），西日本歯内療学会（会長），日本顕微鏡歯科学会（理事，指導医）

協賛：株式会社茂久田商会

第1日目 A会場

特定非営利活動法人

日本歯科保存学会 2024 年秋季学術大会（第 161 回）一般発表プログラム

演題の読み方：A は A 会場（2F 大ホール）、B は B 会場（1F 中ホール）、P はポスター発表（1F 展示室 A）を示し、次の 1～3 桁は演題番号、下 4 桁は講演開始時刻、（ ）内は分野を示します。

（例）A1-0910.（修復）→ A 会場、演題番号 1 番、午前 9 時 10 分、修復分野

第1日目 11月21日（木）A会場（2F 大ホール）

8：50～ 9：00 開会の辞……………日本歯科保存学会2024 年度秋季学術大会 大会長 前田博史
理事長挨拶……………日本歯科保存学会 理事長 林 美加子
9：00～10：30 日韓若手セッション

座長：宮崎真至（日本歯科保存学会国際交流委員長）

Han, Seung-Hoon（大韓歯科保存学会国際理事）

KO1-0900 TRPV1 and ANO1 involved in the acute pain during orthodontic treatment

（歯内）……………○Rosa Baldeon-Gutierrez¹, Naoto Ohkura¹, Nagako Yoshiba², Shintaro Takahara¹,
Susan Gomez-Kasimoto¹, Naoki Edanami¹, Takako Ida¹, Shoji Takenaka¹, Yuichiro Noiri¹
（¹Division of Cariology, Operative Dentistry and Endodontics, Department of Oral Health Science,
Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences,
²Division of Oral Science for Health Promotion, Department of Oral Health and Welfare,
Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences）

KO2-0910 Phase 1 and 2 clinical trials of CPNE7-derived peptide（Selcopintide）

（修復）for dentin hypersensitivity：safety, tolerability, efficacy and pharmacokinetics studies
……………○Myung Jin Lee¹, Won Jun Shon²（¹Department of Conservative Dentistry,
School of Dentistry and Institute of Oral Bioscience, Jeonbuk National University,
²Department of Conservative Dentistry, Dental Research Institute,
School of Dentistry, Seoul National University）

KO3-0920 Retrospective Study of Factors Affecting on Longevity for Resin-based Composite Restorations

（修復）……………○Akimasa Tsujimoto^{1,2,3}, J. C. Thomas⁴, Chandler Pendleton⁴, Daniel Caplan⁵
（¹Department of Operative Dentistry, School of Dentistry, Aichi Gakuin University,
²Department of Operative Dentistry, College of Dentistry, University of Iowa,
³Department of General Dentistry, School of Dentistry, Creighton University,
⁴Division of Biostatistics and Computational Biology, College of Dentistry, University of Iowa,
⁵Department of Preventive & Community Dentistry, College of Dentistry, University of Iowa）

KO4-0930 The influence of dimethyl sulfoxide on the flow behavior of calcium silicate cement in root canal obturation

（歯内）……………○Bokyung Shin¹, Won-Jun Shon²（¹Department of Conservative Dentistry,
Seoul National University Bundang Hospital, ²Department of Conservative Dentistry,
Dental Research Institute, Seoul National University School of Dentistry）

KO5-0940 Comparisons of the smear layer removal efficacy of dual-action irrigants and different activation techniques
(歯内)○Yanyan Chen, Satoshi Watanabe, Phu Yadanar Aung Myint, Sota Mochizuki,
Takashi Okiji (Department of Pulp Biology and Endodontics,
Division of Oral Health Sciences, Graduate School of Medical and Dental Sciences,
Tokyo Medical and Dental University (TMDU))

KO6-0950 Implementing microfluidic flow device model in utilizing dural substitutes as
(歯内) pulp capping materials for vital pulp therapy
.....○Hi-Won Yoon, Min-Yong Lee, Sun-Il Kim, Jae-Sung Kwon, Jeong-Won Park, Su-Jung Shin
(Department of Conservative Dentistry, Gangnam Severance Dental Hospital,
Yonsei University, College of Dentistry)

KO7-1000 Anti-biofilm effect of on-demand aqueous chlorite dioxide solution on endodontic bacteria
(歯内)○Maezono Hazuki¹, Shimaoka Tsuyoshi¹, Ono Shunka¹, Asahi Yoko¹, Takahashi Yusuke¹,
Sakai Takayoshi², Hayashi Mikako¹ (¹Department of Restorative Dentistry and Endodontology,
Osaka University Graduate School of Dentistry, ²Department of Rehabilitation for Orofacial Disorders,
Osaka University Graduate School of Dentistry)

KO8-1010 In Vitro Study on Biological Properties of a Novel Dual-cure Resin-Modified Calcium Silicate-Based Cement
(歯内)○Minjung Kim¹, Sung-Hoon Lee², Dong-Hoon Shin¹, Yong-Bum Cho¹
(¹Department of Conservative Dentistry, College of Dentistry, Dankook University,
²Department of Oral Microbiology and Immunology, College of Dentistry, Dankook University)

11 : 00～12 : 00 韓国招待講演

12 : 10～13 : 00 ランチョンセミナー 1 (C 会場にて)

13 : 10～14 : 20 臨時評議員会・総会・表彰式

14 : 30～15 : 00 ポスター発表① (ポスター会場にて)

15 : 10～16 : 40 シンポジウム 1

16 : 50～17 : 00 次回学術大会告知

17 : 00～18 : 00 認定研修会

第1日目 B会場

第1日目 11月21日(木) B会場(1F 中ホール)

9:00~9:50 研究発表

座長: 柴 秀樹 (広大院医系科学)

B1-0900. 象牙芽細胞のアデニル酸クラゼ活性化は CALHM1 を介した Ca^{2+} 流入を誘発する

(歯内)○木村麻記¹, 黄地健仁¹, 倉島竜哉¹, 黒田英孝^{1,2}, 澁川義幸¹ (¹東歯大・生理, ²神歯大・歯科麻酔)

B2-0910. 歯髄創傷治癒を促進する機能ペプチドの抗炎症作用の評価

(歯内)○中谷公貴¹, 岡本基岐², 渡邊昌克¹, 松本紗也子¹, 森山輝一¹,
何 璐彤¹, 堅田千裕¹, 高橋雄介¹, 林 美加子¹

(¹阪大院歯・保存, ²Department of Oral Science and Translational Research,
Nova Southeastern University, College of Dental Medicine)

B3-0920. Tet off システム搭載の変異型 CDK4, サイクリン D1 発現レトロウイルスベクターを用いた

(歯内) 無限分裂ヒト歯髄幹細胞の樹立とその特性評価

.....○折本 愛, 北村知昭 (九歯大・保存)

座長: 前田英史 (九大院歯)

B4-0930. N,N,N-Trimethyl chitosan exhibits antibiofilm activity on *Enterococcus faecalis* biofilm

(歯内) and cytocompatibility on human periodontal ligament fibroblasts

.....○Raras Ajeng Enggardipta, Kanta Sato, Minato Akizuki, Mika Bando, Yuji Inagaki,
Hiromichi Yumoto (Department of Periodontology and Endodontology,
Tokushima University Graduate School of Oral Sciences)

B5-0940. Evaluation of periapical tissue reaction of the novel endodontic filling material

(歯内)○Moe Sandar Kyaw, Yoshio Yahata, Masahiro Saito
(Division of Operative Dentistry, Department of Ecological Dentistry,
Tohoku University Graduate School of Dentistry)

10:00~11:00 研究発表

座長: 亀山敦史 (松歯大)

B6-1000. エアブローの強さがユニバーサルボンディング材のサーマルサイクル負荷後の

(修復) 象牙質せん断接着強さに与える影響

.....○星加知宏, 西谷佳浩 (鹿大院医歯・修復歯内)

B7-1010. コンポジットレジンを用いた直接ならびに CAD/CAM 修復の接着強さを向上させるための

(修復) 象牙質窩壁前処理法

.....○杉山怜央, 柵木寿男 (日歯大・接着)

B8-1020. う蝕検知液の使用による過剰切削への対応と残存象牙質の硬さ

(修復)○清水明彦 (兵庫医大・歯科口腔外科)

座長: 山本雄嗣 (鶴歯大)

B9-1030. 高繰り返し・パルス幅可変式 Er:YAG レーザー照射象牙質に対するコンポジットレジン修復の

(修復) 接着性について

.....○保尾謙三, 岸田宏樹, 諸頭秀俊, 三浦 樹, 中嶋國博, 上嶋実保, 岩田有弘, 山本一世
(大歯大・保存)

B10-1040. フッ化ジアンミン銀の銀化合物析出およびレジン象牙質接着に及ぼす影響

(修復)○藤森亮平¹, 高橋 基¹, 平石典子¹, 宇尾基弘², 二階堂 徹³, 島田康史¹
(¹医科歯科大院・う蝕制御, ²医科歯科大院・先端材料評価学, ³朝日大歯・修復)

B11-1050. NACP 溶液とフッ素含有接着剤の併用による脱灰象牙質への接着力と耐酸性の評価

(修復)○ハン リン, 井上 剛, 陳 雪霏, 島田康史 (医科歯科大院・う蝕制御)

11:00~12:00 韓国招待講演 (A 会場にて)

12:10~13:00 ランチョンセミナー 1 (C 会場にて)

13:10~14:20 臨時評議員会・総会・表彰式 (A 会場にて)

14:30~15:00 ポスター発表① (ポスター会場にて)

15:10~16:20 研究発表

座長: 梅田 誠 (大歯大)

B12-1510. L-ラクチド-ε-カプロラクトン共重合体メンブレンが抜歯後の上皮の治癒と歯槽骨保全に与える影響

(歯周)○高林正行¹, Moe Sandar Kyaw¹, 八幡祥生¹, 半田慶介², 齋藤正寛¹
(¹東北大院歯・保存, ²神歯大・口腔生化)

B13-1520. 免疫調節による新規歯周炎制御法の開発に向けた非抗菌性マクロライドの探索

(歯周)○齋藤瑠郁^{1,2}, 土門久哲², 竹中彰治¹, 野村由一郎¹
(¹新大院医歯・う蝕, ²新大院医歯・微生物感染症)

B14-1530. NASH-HCC モデルマウスにおける実験的歯周炎は肝細胞癌の病態進行に関与する

(歯周)○大野 祐, 菊池 毅, 鈴木祐希, 後藤亮真, 竹内大喜, 林 潤一郎, 西田英作,
山本弦太, 近藤 駿, 小野皓大, 三谷章雄 (愛院大歯・歯周病)

B15-1540. 高血糖による歯肉におけるヒストン修飾の検討

(歯周)○小島健人, 林 愛理, 藤塚公崇, 鈴木結子, 川村翔太郎, 近藤 駿, 澤田憲孝,
後藤亮真, 後藤久嗣, 菊池 毅, 林 潤一郎, 三谷章雄 (愛院大歯・歯周病)

座長: 多部田康一 (新大院医歯)

B16-1550. デンタルバイオフィルム-宿主間の相互作用の解明

(歯周)○外園真規, 高橋竜平, 井田貴子, 永田量子, Niraya Kornsombut, 齋藤瑠郁,
Jutharat Manuschai, 佐藤大地, 竹中彰治, 野村由一郎 (新大院医歯・う蝕)

B17-1600. 歯内-歯周病変を有する歯の保存に関する予後因子の研究: 後ろ向きコホート研究

(歯周)○木村文彦¹, 三上理沙子¹, 水谷幸嗣¹, 城戸大輔¹, 武田浩平¹, 中川佳太¹, 竹村 修¹, 小湊広美¹,
齋藤夏実¹, 渡辺 聡², 岩田隆紀¹ (¹東京科学大院・歯周病, ²東京科学大院・歯髄生物)

B18-1610. がん化学療法に伴う口腔粘膜炎の疼痛緩和・発症制御を目指す新規口腔粘膜保護材の開発

(その他)○大森一弘¹, 入江正郎², 伊東有希¹, 小里達也³, 山本裕也³, 山元明里³, 高木智久⁴, 高柴正悟¹
(¹岡大学術研究院医歯薬・歯周病態, ²岡大院医歯薬・生体材料,
³サンメディカル (株)・研究開発部, ⁴ (株) モリタ・商品企画戦略部)

15:10~16:40 シンポジウム 1 (A 会場にて)

16:50~17:00 次同学術大会告知 (A 会場にて)

17:00~18:00 認定研修会 (A 会場にて)

第2日目 A会場

第2日目 11月22日(金) A会場(2F 大ホール)

9:00～9:50 研究発表

座長：北村知昭(九歯大)

A1-0900. 成人以降で外傷後に観察されたトランジェントアピカルブレイクダウン

(歯内)○中田 貴(ウインデンタルオフィス)

A2-0910. 抗炎症療法を機軸とした新規根管治療技術の開発

(歯内)○下山智義, 辺見浩一, Moe Sandar Kyaw, 八幡祥生, 齋藤正寛(東北大院歯・保存)

A3-0920. 上下動振幅の大きさがReciproc Blueを用いた根管形成に与える影響

(歯内)○平野恵子, 木村俊介, 牧 圭一郎, 大森智史, 山本里沙子, 豊田康氣, 海老原 新, 興地隆史
(医科歯科大院・歯髄生物)

座長：北村和夫(日歯大)

A4-0930. バイオアクティブガラスを配合した3Dプリント用光硬化性スラリーの開発と象牙質模倣材料への応用

(歯内)○森 涼^{1,2}, 鷲尾絢子¹, 池田 弘², 永松有紀², 北村知昭¹(¹九歯大・保存, ²九歯大・生体材料)

A5-0940. 到達不可根管に対する高周波通電時の電極位置と時間が根尖性歯周炎の改善におよぼす影響

(歯内)○黄 宗楷, 佐藤賢人, 竹中裕喜, 菅谷 勉(北大院歯・歯周・歯内)

10:00～11:30 シンポジウム2

11:40～12:10 ポスター発表②(ポスター会場にて)

12:20～13:10 ランチョンセミナー2(C会場にて)

12:20～13:10 ランチョンセミナー3(D会場にて)

12:20～13:10 編集連絡委員会(中会議室402+403にて)

13:20～14:50 シンポジウム3

15:00～16:30 学会主導型シンポジウム

15:00～16:00 認定歯科衛生士教育講演(B会場にて)

16:30 閉会式

第2日目 11月22日(金) B会場(1F 中ホール)

9:00~10:00 研究発表

座長：辻本暁正(愛院大歯)

B19-0900. ユニバーサルトレーを用いたホームブリーチの臨床評価

(修復)○大槻昌幸¹, 平石典子¹, 保坂啓一², 島田康史¹, 小林幹宏³, 新妻由衣子³, 菅井琳太郎³,
真鍋厚史³, 田上順次¹ (¹医科歯科大院・う蝕制御, ²徳大院・再生歯科, ³昭大歯・保存・修復)

B20-0910. 新規ホームホワイトニング材の漂白効果と知覚過敏についての臨床研究

(修復)○須田駿一, 高見澤俊樹, 庄司元音, 青木良太, 石井 亮, 柴崎 翔, 宮崎真至
(日大歯・保存修復)

B21-0920. バイオアクティブグラス添加フッ化物配合ヴァーニッシュのエナメル質における再石灰化能の評価

(修復)○宮城和彦, 井上 剛, 陳 雪霏, 島田康史(医科歯科大院・う蝕制御)

座長：二階堂 徹(朝日大歯)

B22-0930. S-PRG フィラー含有矯正用レジンによるエナメル質酸蝕症の抑制効果

(修復)○平岩昂樹, 椎谷 亨, 向井義晴(神歯大・保存修復)

B23-0940. 新規自己接着性コンポジットレジン SA-100R の非切削エナメル質における接着性能評価

(修復)○井上 剛¹, ハン リン¹, 池田正臣², 島田康史¹
(¹医科歯科大院・う蝕制御, ²医科歯科大院・口腔医療工学)

B24-0950. TiO₂含有試作ボンディング材に関する研究

(修復) —エナメル質に対する接着性ならびに Nd:YAG レーザーを用いた除去性について—
.....○三木晃治, 保尾謙三, 澤井健司郎, 森川裕仁, 岩佐一弘, 谷本啓彰, 山本一世(大歯大・保存)

10:00~11:30 シンポジウム2(A会場にて)

11:40~12:10 ポスター発表②(ポスター会場にて)

12:20~13:10 ランチョンセミナー2(C会場にて)

12:20~13:10 ランチョンセミナー3(D会場にて)

12:20~13:10 編集連絡委員会(中会議室402+403にて)

13:20~14:50 シンポジウム3(A会場にて)

15:00~16:30 学会主導型シンポジウム(A会場にて)

15:00~16:00 認定歯科衛生士教育講演

16:30 閉会式(A会場にて)

第1・2日目 ポスター発表 ポスター会場（1F 展示場 A）

11月21日（木）

8：30～9：30 ポスター準備

9：30～14：30 ポスター掲示

14：30～15：00 ポスター発表①（優秀発表賞・専門医/認定医優秀症例発表賞選考対象演題，
韓国演題，奇数演題）

15：00～18：00 ポスター掲示

11月22日（金）

9：00～11：40 ポスター掲示

11：40～12：10 ポスター発表②（偶数演題）

12：10～15：00 ポスター掲示

各賞選考対象演題

○優秀発表賞（9題）

P4, 24, 27（研究領域A：バイオマテリアル），P58, 103, 105（研究領域B：バイオロジー），

P113, 116, 121（研究領域C：診断・教育・疫学・その他）

★認定医優秀症例発表賞（7題）P23, P76～79, P94, 95

☆専門医優秀症例発表賞（1題）P75

P1. 歯科充填用アクリル系レジンの重合収縮応力

（修復）……………○神谷直孝¹，寺中文字¹，庫川幸利¹，内山敏一¹，小嶋康世²，石川 豊²，今村亮哉²，小峯千明¹
（¹日大松戸歯・保存修復，²日大院松戸歯・歯学）

P2. 改良型シアノアクリレート系接着材のエナメル質・象牙質接着性

（修復）……………石束（鈴木）穂¹，○原田（中里）晴香¹，半場秀典²，古澤成博¹（¹東歯大・歯内，²東歯大・修復）

P3. ショートファイバーフロアブルコンポジットレジンの曲げ疲労強さ

（修復）……………○高見澤俊樹^{1,2}，石井 亮^{1,2}，柴崎 翔^{1,2}，宮崎真至^{1,2}，川本 諒^{1,3}，岩崎圭祐^{1,4}
（¹日大歯・保存修復，²日大歯総合歯学研究所・生体工学，³川本歯科医院，⁴岩崎歯科医院）

P4. ④新規ファイバー配合支台築造コンポジットレジンの機械的強度と重合温度による影響

（修復）……………○高木仲人^{1,2}，島田康史²，保坂啓一¹（¹徳大院・再生歯科，²医科歯科大院・う蝕制御）

P5. ZnO/CuO ナノコンポジット含有セルフエッチングプライマーが象牙質接着に及ぼす影響

（修復）……………○松田康裕¹，奥山克史²，櫻井雅彦¹，矢嶋 拓¹，泉川昌宣¹，油井知雄¹，斎藤隆史¹
（¹北医大歯・う蝕制御，²朝日大歯・理工）

P6. 修復物の装着を想定した各種レジンセメントにおける粘弾性挙動の検討

（修復）……………○岸本崇史¹，岩脇李可¹，辻本暁正^{1,2,3}
（¹愛院大歯・保存修復，²アイオワ大歯・保存修復，³クレイトン大歯・総合歯科）

P7. 象牙質の前処理が自己接着性コンポジットレジンの接着強さに与える影響

（修復）……………○宮野侑子，鈴木雅也，新海航一（日歯大新潟・保存Ⅱ）

P8. ユニバーサルアドヒーズの保管条件が象牙質初期接着強さに及ぼす影響

（修復）……………○若松賢吾¹，陸田明智^{1,2}，庄司元音¹，林 佳奈¹，高橋奈央¹，横山宗典¹，高見澤俊樹^{1,2}，宮崎真至^{1,2}
（¹日大歯・保存修復，²日大歯総合歯学研究所・生体工学）

P9. 各種レジンセメントの象牙質に対する初期せん断接着強さの検討

（修復）……………○岩脇李可¹，岸本崇史¹，入江正郎²，辻本暁正^{1,3,4}
（¹愛院大歯・保存修復，²岡大院医歯薬・生体材料，³アイオワ大歯・保存修復，⁴クレイトン大歯・総合歯科）

- P10. CAD/CAM インレーと歯質との界面部のコーティング材による保護
(修復)○菱川暁弘¹, 中野貴文², 加藤喬大², 松見秀之¹, 村上幸生¹
(¹明海大歯・総合臨床歯科, ²YAMAKIN (株))
- P11. ユニバーサルアドヒーズブ応用型自己接着性レジンセメントの保管条件が象牙質接着強さに及ぼす影響
(修復)○林 佳奈¹, 高見澤俊樹^{1,2}, 石井 亮^{1,2}, 柴崎 翔^{1,2}, 笠原悠太¹, 須田駿一¹, 宮崎真至^{1,2}, 川本 諒^{1,3}
(¹日大歯・保存修復, ²日大歯総合歯学研究所・生体工学, ³川本歯科医院)
- P12. 生体安全性の高い深紫外線 222 nm 照射が CAD/CAM レジンブロックの象牙質接着性に及ぼす影響
(修復)○石川 豊¹, 小嶋康世¹, 今村亮哉¹, 神谷直孝², 内山敏一², 寺中文字², 庫川幸利², 小峯千明²
(¹日大院松戸歯・歯学, ²日大松戸歯・保存修復)
- P13. 近年のオールインワンアドヒーズブシステムの歯頸部齲蝕影響象牙質に対する接着性能
(修復)○伊藤立紀, 古木健輔, 杉山怜央, 中澤美和, 河本 芽, 前野雅彦, 柵木寿男 (日歯大・接着)
- P14. Comparative Wear Resistance of 3D-Printed Composite Resins and Other Dental Materials Using Enamel
(修復) Cusps Replicas Method
.....○René Daher¹, Prathanporn Yantarasi¹, Julian Leprince¹, Ivo Krejci¹, Stefano Ardu¹, Jae-Hyun Lee²
(¹University of Geneva, ²Seoul National University School of Dentistry)
- P15. 象牙質表面の湿潤状態が自己接着性コンポジットレジンの象牙質接着強さの長期耐久性に及ぼす影響
(修復)○清水翔二郎, 鶴田はねみ, 二階堂 徹 (朝日大歯・修復)
- P16. バルクフィルコンポジットレジンのユニバーサルシェードと従来型コンポジットレジンとの
(修復) 色調適合性の比較検討
.....○村瀬由起, 二階堂 徹 (朝日大歯・修復)
- P17. 歯科用測色器とシェードガイドのシェードに関する研究
(修復)○中畑亜加音, 新井未知可, ウィジェツンガチャマリ, 浅木隆夫
(ホワイトエッセンス (株)・ヘルスケア事業本部)
- P18. ユニバーサルボンドとレジンセメントの組み合わせが歯質への接着強さに及ぼす影響
(修復)○入江正一郎¹, 岡田正弘^{1,2}, 矢部 淳³, 武田宏明³, 山本直史³, 松本卓也¹
(¹岡大院医歯薬・生体材料, ²東北大院歯・歯科生体材料, ³岡大病院・総合歯科)
- P19. オフィスホワイトニング材がシングルシェードコンポジットレジンの色調および表面性状に及ぼす影響
(修復)○杉村留奈¹, 高見澤俊樹^{1,2}, 青木良太¹, 宮崎真至^{1,2}
(¹日大歯・保存修復, ²日大歯総合歯学研究所・生体工学)
- P20. 無水リン酸カルシウムがグラスアイオノマーセメントの機械的性質に及ぼす影響
(修復)○黒澤祥世, 佐々木里那, 相澤大地, 岡田彩子, 山本雄嗣 (鶴大歯・保存修復)
- P21. 亜鉛徐放性グラスアイオノマーセメントの象牙質脱灰抑制効果
(修復)○Kyaw Htet, 平石典子, Panchanit Ubolsa-ard, 島田康史 (医科歯科大院・う蝕制御)
- P22. ゼオライト薄膜シリカコーティング法を応用したジルコニアに対する接着強さの検討
(修復)○土山博司¹, 鶴田はねみ¹, 上野恭平², 伊藤里帆¹, 清水翔二郎¹, 二階堂 徹¹
(¹朝日大歯・修復, ²朝日大歯・口腔生化学)
- P23. ★ 生活歯と変色した失活歯を含む上顎両中切歯に対する超高透光性ジルコニアを用いた
(修復) ラミネートベニア修復による審美性の改善
.....○前迫真由美¹, 北村 悠², 辻本暁正^{1,3,4}
(¹愛院大歯・保存修復, ²Citta eterna, ³アイオワ大歯・保存修復, ⁴クレイトン大歯・総合歯科)

- P24. ④フッ素含有リン酸カルシウム, または亜鉛含有バイオアクティブガラスを含んだ
(修復) 新規グラスアイオノマーセメントの物理化学的性質とバイオ活性
.....○樋谷賢太^{1,2}, 佐野英彦¹, Yamauti Monica¹, 星加修平¹, 戸井田 侑¹, 福山麻衣¹, 柿崎周斗¹,
友清 淳¹ (¹北大院歯・修復・歯内, ²CEU カーデナルヘレラ大・バイオマテリアル)
- P25. バイオマス由来によるキトサン添加型アルギン酸ゲルの歯髄創傷被覆剤への検討
(修復)○油井知雄¹, 松田康裕¹, 伊藤修一², 泉川昌宣¹, 斎藤隆史¹
(¹北医大歯・う蝕制御, ²北医大歯・高度先進保存)
- P26. γ -D-グルタミル-メソ-ジアミノピメリン酸 (iE-DAP) がヒト歯髄由来線維芽細胞の
(修復) tissue inhibitor of metalloproteinase-1 産生に及ぼす影響
.....○張 皓男¹, 井上 博², 寒川延子², 谷本啓彰¹, 合田征司², 山本一世¹
(¹大歯大・保存, ²大歯大・生理)
- P27. ④ストロンチウム置換型生体活性ガラスのヒト歯髄幹細胞への影響と, 固体 NMR による界面反応性評価
(修復)○竹内 梓¹, 権藤理夢¹, Elseoudy Nader¹, Wang Xinyu¹, 田村幸彦¹, 林 文晶², 平石典子¹,
島田康史¹ (¹医科歯科大院・う蝕制御, ²理化学研究所・生命機能科学研究センター)
- P28. 4-META/MMA-TBB レジンベースとした充填材が歯髄由来間葉系幹細胞の分化と増殖に及ぼす影響
(修復)○鶴田はねみ¹, ラハマンシファ¹, 神谷真子², 川木晴美³, 近藤信夫⁴, 二階堂 徹¹
(¹朝日大歯・保存, ²朝日大経営・化学, ³朝日大歯・口腔生化学, ⁴朝日大歯・化学)
- P29. 前歯部審美領域における Polytetrafluoroethylene (PTFE) テープとスプリットダムテクニックを
(修復) 援用した新たな防湿法を用いて修復治療を行った一症例
.....○鶴田剛士^{1,2}, 辻本暁正^{2,3,4}
(¹鶴田歯科医院, ²愛院大歯・保存修復, ³アイオワ大歯・保存修復, ⁴クレイトン大歯・総合歯科)
- P30. エナメル質白濁部に対してレジンコーティング材を応用した 2 症例
(修復)○鶴野慶治¹, 伊藤修一² (¹うのデンタルクリニック, ²北医大歯・高度先進保存)
- P31. 歯学教育用 VR シミュレータ (Simodont®) を用いた朝日大学歯学部 4 学年の切削実習
(修復)○石樽大嗣^{1,2}, 伊藤里帆², 岡村晨吾^{1,2}, 小川雅之¹, 日下部修介², 二階堂 徹², 堀田正人¹
(¹朝日大 PDI 岐阜歯科診療所, ²朝日大歯・修復)
- P32. 口腔内フッ化物滞留徐放技術およびコラーゲン保護技術を応用した歯磨剤の
(修復) 根面う蝕予防における有用性検証
.....○仲田燎平, 石井志織, 石井康平, 高林 輝, 岩澤広将, 山本幸司 (ライオン (株)・研究開発本部)
- P33. 齲蝕リスク診断 (CAMBRA®) に基づく齲蝕予防プログラムの効果—ICDAS を用いた齲蝕評価による分析—
(修復)○菅井琳太郎¹, 新妻由衣子¹, 城生麻里², 佐藤祥子³, 松原こずえ³, 坂本奈津季⁴, 永里咲恵³,
松田 梢³, 小林幹宏¹ (¹昭大歯・保存・美容歯科, ²昭大院保健医療・医療人教育学,
³昭大歯病院・歯科衛生室, ⁴昭大病院・病院歯科)
- P34. 根面齲蝕の診断に向けた光学式歯質硬さ測定装置における象牙質硬さ測定メカニズムの理論的検討
(修復)○高橋知之¹, 藤本尚弘¹, 峯 篤史², 山口 哲³, 間 久直¹
(¹阪大院工・環境エネルギー工学, ²阪大院歯・クラウンブリッジ補綴・顎口腔機能学,
³阪大院歯・歯科生体材料)
- P35. 口腔内診査に関するタイムスタディ分析
(修復)○泉川昌宣¹, 猪熊孝憲^{1,3}, 油井知雄¹, 松田康裕¹, 水谷博幸², 三浦宏子², 斎藤隆史¹
(¹北医大歯・う蝕制御, ²北医大歯・保健衛生, ³いのくま歯科クリニック)

- P36. SS-OCT を用いた放射線照射後の歯の微細構造の分析
(修復)○松崎久美子¹, 田端倫子², 大原直子³, 高橋 圭³, 曾我賢彦¹, 島田康史²
(¹岡大病院・医療支援歯科治療部, ²医科歯科大院・う蝕制御, ³岡大院医歯薬・保存修復)
- P37. S-PRG フィラー溶出液と超音波スケーラーを用いた歯根面象牙質の脱灰抑制効果の検討
(修復)○片岡あい子¹, 小倉真奈², 椎谷 亨², 向井義晴² (¹神歯大短大・歯科衛生学科, ²神歯大・保存修復)
- P38. インドシアニンググリーンを併用したレーザー援用バイオミメティック法による
(修復) ヒト歯象牙質へのフッ素含有アパタイトコーティング膜の迅速形成
.....○部 佳奈子¹, 田中佐織², 大矢根綾子³, 宮治裕史¹
(¹北大院歯・口腔総合治療, ²北大病院・口腔ケア連携センター, ³産業技術総合研究所・ナノ材料研究部門)
- P39. フッ化ジアンミン銀塗布後の光照射による象牙質変色の評価
(修復)○今井佑亮, 清水翔二郎, 村瀬由起, 二階堂 徹 (朝日大歯・修復)
- P40. 齲蝕検知液を併用した Er:YAG レーザーによる齲蝕の選択的除去
(修復)○石田俊輔, 保尾謙三, 奥村瑳恵子, 岩崎和恵, 小正玲子, 岩田有弘, 山本一世 (大歯大・保存)
- P41. 高圧蒸気滅菌したニッケルチタン合金製ロータリーファイルの表面分析
(歯内)○渡邊浩章^{1,2}, 牛窪敏博³, 武本真治¹
(¹岩医大・医療工学, ²(医社)育芯会・ココロ南行徳歯科クリニック, ³(医)晴和会・ユーズデンタルクリニック)
- P42. 根尖狭窄部を有する樹脂製根管模型を用いた根管長測定機能連動エンドモーターによる
(歯内) 根管形成時の根管長測定精度の評価
.....○関谷美貴¹, 村山文康¹, 三枝慶祐^{1,2}, 前田宗宏¹, 五十嵐 勝³
(¹日歯大・保存, ²日歯大・総合診療, ³日歯大)
- P43. HyFlex OGSF を使用した湾曲根管形成における基礎的研究
(歯内)○黒澤侑次郎, 山川駿次郎, 江波戸仁崇, 西澤美沙, 押田拓東, 中道 匠, 吉田 凌,
皆川 隼, 韓 潤輝, 小松未歩, 中野雅子, 山崎泰志 (鶴大歯・歯内療法)
- P44. 臨床経験年数とファイルテーパーの差異がトライオート ZX2 新規駆動方式および
(歯内) ニッケルチタンファイルを併用した根尖穿通に及ぼす影響
.....○箕輪文子¹, Islam Rafiqul¹, 藤巻龍治², 山下大輝³, 石井信之², 前田英史^{3,4}, 友清 淳¹
(¹北大院歯・修復・歯内, ²神歯大院・歯内, ³九大院歯・口腔機能 (歯科保存), ⁴九大病院・歯内治療科)
- P45. 試作狭窄根管模型を用いた根管拡大形成時の力学的解析
(歯内) ーステンレススチール製手用 K ファイルとニッケルチタン製ロータリーファイルにおける荷重比較ー
.....○北島佳代子¹, 新井恭子¹, 鎗田将史¹, 清水公太², 横須賀孝史^{1,2}, 松田浩一郎¹,
石井瑞樹², 両角俊哉¹ (¹日歯大新潟・保存 I, ²日歯大新潟・総合診療)
- P46. 到達不可根管への高周波通電による細菌の焼灼および除去効果
(歯内)○佐久間柚衣¹, 菅谷 勉¹, 長谷部 晃² (¹北大院歯・歯周・歯内, ²北大院歯・微生物)
- P47. SWEEPS レーザー活性洗浄法による根管貼薬剤除去効果
(歯内)○月田佳李¹, 西田絵利香¹, 友清 淳², 宮治裕史¹
(¹北大院歯・口腔総合治療, ²北大院歯・修復・歯内)
- P48. 音波を用いた根管洗浄法の清掃性の比較とチップ上下動が清掃性と安全性に与える影響
(歯内)○Phu Yadanar Aung Myint, 渡辺 聡, 陳 岩言, 斎藤隆馬, 興地隆史 (医科歯科大院・歯髄生物)
- P49. 新規知覚過敏抑制材の象牙細管封鎖性に関する研究
(歯内)○藤巻龍治, 鈴木二郎, 武藤徳子, 石井信之 (神歯大・歯内)

- P50. ステロイド誘発性象牙質知覚過敏様歯痛のメカニズム
(歯内)○関矢日向子^{1,2}, 黄地健仁², 木村麻記², 古澤成博¹, 澁川義幸² (¹東歯大・歯内, ²東歯大・生理)
- P51. 象牙質知覚過敏症に対する歯科用知覚過敏抑制材料 MS コート Hys ブロックジェルの有効性評価
(歯内)○三浦弘喜, 鷺尾絢子, 折本 愛, 末松美希, 村田一将, 北村知昭 (九歯大・保存)
- P52. ヒト歯根膜由来細胞の細胞親和性における新規バイオセラミックスの粉液(ペースト)比の影響の検討
(歯内)○松裏貴史, 阿嘉明日香, 吉村篤利 (長大院医歯薬・歯周歯内)
- P53. Epigallocatechin-3-gallate (EGCG) によるマクロファージの極性誘導の検討
(歯内)○井田貴子, 枝並直樹, 外園真規, 竹中彰治, 野杵由一郎 (新大院医歯・う蝕)
- P54. Concentrated growth factor 抽出液のラット歯髄細胞増殖能に対する作用
(歯内)○岡田大和, 川島伸之, 野田園子, Nyein Chan Ko, 興地隆史 (医科歯科大院・歯髄生物)
- P55. JNK 阻害剤はヒト歯髄幹細胞の象牙芽細胞様分化を促進する
(歯内)○黄 玉鑫¹, 長谷川大学², 田下滉大¹, 兼子大志², 前田英史^{1,2}
(¹九大院歯・口腔機能 (歯科保存), ²九大病院・歯内治療科)
- P56. ヒト歯髄培養細胞における FXa/MAPK シグナルの解析
(歯内)○中西建人¹, 岡部 達^{1,2}, 神尾直人^{1,2}, 葉山朋美^{1,2}, 深井譲滋^{1,2}, 渡邊昂洋^{1,2}, 倉持光成^{1,2},
古谷夏子^{1,2}, 松島 潔¹ (¹日大松戸歯・歯内, ²日大口腔科学研究所)
- P57. Photobiomodulation による象牙芽細胞様細胞分化促進とそのメカニズムに関する研究
(歯内)○蔡 期助, 蔡 欣侑, 斎藤隆史 (北医大歯・う蝕制御)
- P58. ⑧歯髄組織の維持と再生に必要な adult stem cell の同定
(歯内)○吉田晋一郎¹, 前田英史^{1,2} (¹九大病院・歯内治療科, ²九大院歯・口腔機能 (歯科保存))
- P59. 根管貼薬後の水酸化カルシウム製剤の除去性について
(歯内)○星加知宏, 西谷佳浩 (鹿大院医歯・修復歯内)
- P60. 各種シーラーの根管封鎖性の比較検討
(歯内)○2種類の根管充填材料によるアパタイト形成の観察
.....○堺 ちなみ¹, 木方一貴¹, 宮本侑果², 長谷川智哉¹, 山崎真帆¹, 伊藤友見¹, 河野 哲¹
(¹朝日大歯・歯内, ²朝日大歯・口腔病理)
- P61. 水酸化カルシウム製材の貼薬による牛歯への影響
(歯内)○三谷将弘¹, 高木孝士², 小神浩幸¹, 佐藤拓也¹ (¹(株)ジーシー・研究所, ²昭大・電子顕微鏡室)
- P62. 各種根管充填用シーラーにおける *Enterococcus faecalis* に対する抗菌効果
(歯内)○井口皓一郎, 樋口直也, 藤田将典, 諸富孝彦 (愛院大歯・歯内治療)
- P63. バイオセラミックス系シーラーの混和条件の違いによる骨芽細胞への影響
(歯内)○岡野真之¹, 安川拓也^{1,2}, 林 誠^{1,2}, 真下恵里奈¹, 鶴岡梨奈¹, 吉水明沙子¹, 武市 収^{1,2}
(¹日大歯・歯内療法, ²日大歯総合歯学研究所・高度先端医療)
- P64. MTA 材料の被覆に適したセルフアドヒーズ型レジンセメントの探索
(歯内)○紙本宜久, 秋野知紘, 竹部真希 (サンメディカル (株)・研究開発部)
- P65. セリウム酸ストロンチウムを添加したポルトランドセメントの物性評価
(歯内)○石通昌治¹, 川島伸之¹, 宇尾基弘², 興地隆史¹
(¹医科歯科大院・歯髄生物, ²医科歯科大院・先端材料評価)
- P66. C-MET 含有セルフアドヒーズブレジンセメントおよびレジン系 MTA 材料との
(歯内)○組み合わせによる根管象牙質接着性の評価
.....○竹部真希, 秋野知紘, 紙本宜久 (サンメディカル (株)・研究開発部)

- P67. 炭酸カルシウムを主成分とした新規歯科用知覚過敏抑制材料の象牙細管封鎖と生体適合性
(歯内)○岡村友玄¹, 磯野治実¹, 鈴木克京¹, 芳鐘雄大¹, 稲本雅之², 前田博史², 富永和也¹
(¹大歯大・口腔病理, ²大歯大・口腔治療)
- P68. 均一二相性リン酸カルシウムセメント (Biphasic calcium phosphate cement) による
(歯内) 試作象牙質知覚過敏抑制材の象牙細管封鎖性について
.....○井上聖也¹, 鈴木裕介^{1,3}, 林 誠^{1,3}, 石井佳笑¹, 石井 亮^{2,4}, 高見澤俊樹^{2,4}, 菅原明喜^{5,6}, 武市 収^{1,3}
(¹日大歯・歯内療法, ²日大歯・保存修復, ³日大歯総合歯学研究所・高度先端医療, ⁴日大歯総合歯学研究所・生体工学, ⁵日大歯, ⁶菅原歯科)
- P69. AI を応用したパノラマエックス線検査における根尖性歯周炎の画像診断支援 (第2報)
(歯内)○柴田直樹¹, 稲本京子², 福田元気³, 内藤宗孝⁴, 有地榮一郎⁴, 有地淑子³, 諸富孝彦¹
(¹愛院大歯・歯内治療, ²愛院大歯・総合歯科医学教育, ³大歯大・歯科放射線, ⁴愛院大歯・歯科放射線)
- P70. 下顎右側第一大臼歯の非外科的歯内治療が奏功した外歯瘻の一例
(歯内)○島田将彦, 松崎英津子 (福歯大・修復・歯内)
- P71. μ CT を用いた日本人下顎中切歯における根管形態の微細構造学的研究
(歯内)○山田雅司¹, 田宮資己¹, 井瀬智之¹, 岩澤弘樹¹, 松永 智², 笠原典夫³
(¹東歯大・歯内, ²東歯大・組織・発生, ³東歯大・解剖)
- P72. 下顎管に交通した根尖病変を有する下顎第一大臼歯に対して Electro-Magnetic Apical Treatment (EMAT) を
(歯内) 併用して治癒を図った一症例
.....○木下康平¹, 長谷川大学¹, 兼子大志¹, 鄭 霞暎^{1,2}, 前田英史^{1,2}
(¹九大病院・歯内治療科, ²九大院歯・口腔機能 (歯科保存))
- P73. 歯頸部外部吸収歯の組織学的観察
(歯内)○多賀竜太郎¹, 平田-土屋志津¹, 中土井里奈², 畑口風美², 柴 秀樹¹
(¹広大院医系科学・歯髄生物, ²広歯大・歯学科)
- P74. 広範な骨吸収を伴う歯内-歯周病変に対して非外科的歯内療法で治療を行った一例
(歯内)○辰巳大貴 (DAIKI DENTAL CLINIC)
- P75. ☆ 陥入歯の歯髄保存
(歯内)○木方一貴¹, 宮本侑果², 永山元彦², 河野 哲¹ (¹朝日大歯・歯内, ²朝日大歯・口腔病理)
- P76. ★ 陥入歯の治療戦略
(歯内)○長谷川智哉¹, 宮本侑果², 木方一貴¹, 田中雅士¹, 伊藤友見¹, 永山元彦², 河野 哲¹
(¹朝日大歯・歯内, ²朝日大歯・口腔病理)
- P77. ★ 歯冠形態異常を伴う歯内歯に対し低侵襲的な根管治療とレジンドイレクトベニア修復を行った症例
(歯内)○田澤建人, 興地隆史 (医科歯科大院・歯髄生物)
- P78. ★ 垂直性歯冠歯根破折による抜歯診断をされた上顎第二大臼歯を根管治療および破折部修復で保存した一症例
(歯内)○古澤誉彰¹, 佐古 亮¹, 北島彩花¹, 高橋玲子¹, 江川加奈¹, 高原千枝¹, 浅井知宏², 古澤成博¹
(¹東歯大・歯内療法, ²丸紅健康保険組合東京診療所・歯科)
- P79. ★ フェネストレーションからの根尖突出を有する上顎前歯に対し外科的歯内療法で対応した症例
(歯内)○齋藤 彩¹, 浦羽真太郎², 鈴木規元² (¹昭大歯・保存・歯内, ²昭大院歯・歯内治療)
- P80. 破折ファイルおよび根尖閉鎖を伴った彎曲根管を有する下顎第一大臼歯へ保存的治療を行った一症例
(歯内)○古川佳奈¹, 杉井英樹², 鄭 霞暎¹, 添野芹奈¹, 前田英史^{1,2}
(¹九大病院・歯内治療科, ²九大院歯・口腔機能 (歯科保存))
- P81. 新規逆根管治療実習用模型の開発
(歯内)○吉岡隆知 (吉岡デンタルオフィス)

- P82. 歯内療法トレーニング用模型歯を用いたファイル破折除去に関する評価
(歯内)○岩崎拓也, 増田宜子 (松歯大・保存)
- P83. 歯内療法領域におけるデジタル・デンティストリー教育に関するアンケート調査
(歯内)○廣瀬陽菜¹, 松本典祥¹, 藤政清志朗¹, 金丸慎吾¹, 松崎英津子^{1,2}
(¹福歯大・修復・歯内, ²福歯大・口腔医学研究センター)
- P84. 2024 年度版 日本の歯科大学・歯学部附属病院における根管洗浄に関する調査
(歯内)○横川大輔, 木方一貴, 田中雅士, 長谷川智哉, 赤堀裕樹, 堺 ちなみ,
山崎真帆, 伊藤友見, 瀧谷佳晃, 河野 哲 (朝日歯大・歯内)
- P85. 歯肉溝滲出液に観察されるヘモグロビン検査の有用性とその展望
(歯周)○伊藤 弘, 沼部幸博 (日歯大・歯周病)
- P86. 悪性腫瘍スクリーニングで使用される PET (¹⁸F-FDG)/CT の口腔内スクリーニングへの応用検討
(歯周)○井上裕貴^{1,2}, 大森一弘³, 高柴正悟³
(¹国立病院機構四国がんセンター・歯科口腔外科, ²岡大病院・歯周科, ³岡大院医歯薬・歯周病態)
- P87. 必須アミノ酸の欠乏がヒト歯肉線維芽細胞の恒常性と創傷治癒に及ぼす影響
(歯周)○吉村公博, 嘉藤弘仁, 山内伸浩, 今井一貴, 皆川咲佳, 大木淳平, 塩見 慧,
田口洋一郎, 梅田 誠 (大歯大・歯周病)
- P88. 梅のエキスをを用いた化学的ブランクコントロールの可能性
(歯周) 一歯肉, 歯根膜組織への濃度別変化一
.....○鈴木優矢¹, 丸山昂介², 鈴木亮太郎³, 八板直道⁴, 佐藤遥香¹, 川上 惇¹, 両角祐子^{3,4}, 佐藤 聡^{1,3,4}
(¹日歯大院新潟・歯周機能治療, ²日歯大新潟・微生物, ³日歯大新潟・歯周病, ⁴日歯大新潟・総合診療)
- P89. 歯周病検査における唾液中カルプロテクチン濃度測定の有用性
(歯周)○安藤沙智子¹, 木戸淳一², 篠崎温子¹, 関 泰宏¹, 大廣義幸¹, 木戸理恵², 湯本浩通²
(¹栄研化学 (株), ²徳大院・歯周歯内)
- P90. ヒト歯肉上皮細胞の IL-8 産生に対する iE-DAP の影響について
(歯周)○伍 光幸¹, 井上 博², 毛 丹², 寒川延子², 張 皓男¹, 谷本啓彰¹, 合田征司², 山本一世¹
(¹大歯大・保存, ²大歯大・生理)
- P91. TNF- α はヒト口腔上皮細胞における IL-8 の産生を調節する
(歯周)○山下幸樹, 井上 博, 寒川延子, 合田征司 (大歯大・生理)
- P92. *Fusobacterium nucleatum* は Fap2 を介して *Aggregatibacter actinomycetemcomitans* と共凝集する
(歯周)○田中友三佳, 野口和行 (鹿大院医歯・歯周病)
- P93. ウルトラファインバブル水を用いた超音波スケーリング洗浄効果の向上検証
(歯周)○新井未知可¹, ウィジェツンガチャマリ¹, 中畑亜加音¹, 浅木隆夫¹, 寺坂宏一²
(¹ホワイトエッセンス (株)・ヘルスケア事業本部, ²慶應大理工)
- P94. ★ 歯内-歯周病変による重度骨欠損に対して歯周外科治療を行った一症例
(歯周)○間中総一郎^{1,2}, 佐藤秀一^{1,2} (¹日歯大・歯周病, ²日歯大総合歯学研究所・高度先端医療)
- P95. ★ 歯槽骨吸収の左右差が特徴的な重度慢性歯周炎患者に対して外傷力のコントロールを主体に
(歯周) 治療を行い垂直性骨吸収の改善を図った症例
.....○大久保圭祐¹, 大森一弘², 徳善-田井真砂子^{1,3}, 中村 心², 河野隆幸⁴, 池田淳史¹, 高柴正悟²
(¹岡大病院・歯周科, ²岡大学術研究院医歯薬・歯周病態,
³(医) 緑風会三宅ハロー歯科・小児歯科・矯正歯科, ⁴岡大病院・総合歯科)

- P96. 必須アミノ酸の有無がラット歯肉結合組織の創傷治癒に及ぼす影響
(歯周)○柏谷幸翔, 嘉藤弘仁, 東 仁, 津守紀昌, 尾松系樹, 榎 にい菜, 中田貴也,
田口洋一郎, 梅田 誠 (大歯大・歯周病)
- P97. *Porphyromonas gingivalis* のイオン輸送性 ATPase による病原性発現機構の解明
(歯周)○田中伸武, 大嶋 淳, 阿部翔太郎, 森田真吉, 林 美加子 (阪大院歯・保存)
- P98. 各種受容細胞における *P. gingivalis* 由来外膜小胞の取り込み動態解析
(歯周)○大倉直人¹, 吉羽永子², 立川正憲³, 中馬吉郎⁴, Rosa Edith Baldeon Gutierrez¹, 高原信太郎¹,
Susan Gomez Kasimoto¹, 井田貴子¹, 枝並直樹¹, 竹中彰治¹, 野杵由一郎¹
(¹新大院医歯・う蝕, ²新大院医歯・口腔保健, ³徳大院薬・DDS 研究センター, ⁴新大理・化学プログラム)
- P99. 酸化グラフェンを用いた細胞成長因子デリバリースキャフォールドの評価
(歯周)○孫 偉浩¹, 祐田明香², 宮治裕史³, 林 佳文¹, 御手洗裕美², 王 恕心¹, 冉 子晴¹, 前田英史⁴,
和田尚久^{1,2} (¹九大院歯・総合診療科学, ²九大病院・口腔総合診療科, ³北大院歯・口腔総合治療,
⁴九大院歯・口腔機能 (歯科保存))
- P100. 歯肉上皮細胞における機械的ストレスにより誘発される炎症性サイトカイン産生のシグナル経路
(歯周)○張 苒璇, 寒川延子, 毛 丹, 井上 博, 合田征司 (大歯大・生理)
- P101. β 1-インテグリン/FAK シグナル伝達経路は, ヒト歯肉上皮細胞株 Ca9-22 細胞における
(歯周) IL-8 の産生を調節する
.....○母 梅力, 井上 博, 毛 丹, 寒川延子, 合田征司 (大歯大・生理)
- P102. 炭酸カルシウムを主成分とした象牙質知覚過敏抑制材のヒト歯根膜線維芽細胞への影響
(歯周)○鈴木克京¹, 岡村友玄², 磯野治実¹, 芳鐘雄大¹, 富永和也² (¹大歯大院・病理, ²大歯大・口腔病理)
- P103. ⑧16S rRNA アンプリコンシーケンス解析を用いた歯肉縁上歯石と歯肉縁下歯石の細菌叢の比較
(歯周)○小林龍太¹, 佐竹和久², 長井貴彦¹, 松村俊佑¹, 高田晃己¹, 竹内康雄³, 芝 多佳彦¹, 岩田隆紀¹
(¹東京科学大院・歯周病, ²東京科学大院・歯髄生物, ³東京科学大院・生涯口腔保健衛生学)
- P104. 加熱式タバコ煙抽出液が歯周組織の創傷治癒に及ぼす影響
(歯周)○銅冶賢吾^{1,2}, 今村健太郎^{1,2}, 齋藤 淳^{1,2} (¹東歯大・歯周病, ²東歯大・口腔科学研究センター)
- P105. ⑧歯周炎症が血糖値の日内変動に及ぼす影響の検討
(歯周) 一絹糸結紮歯周炎マウスモデルにおけるインスリン抵抗性と腸内細菌叢の関係一
.....○木山史子¹, 大森一弘², 久保田萌可¹, 永田千晶^{3,4}, 石井貴之¹, 坂井田京佑⁴,
平井公人², 伊東有希², 中村 心², 大久保圭祐⁴, 池田淳史⁴, 高柴正悟²
(¹岡大院医歯薬, ²岡大学術研究院医歯薬・歯周病態, ³国立療養所大島青松園, ⁴岡大病院・歯周科)
- P106. 矯正治療患者に着目した客観的な口腔内疾患のリスク評価法の探索
(歯周)○田邊千佳子¹, 町谷亜位子^{1,2}, 元村洋一^{1,2}, 川村拓哉¹, 金子 潤³, 吉川正芳³, 竹島 浩^{1,4}
(¹明海大・PDI 浦安歯科診療所, ²明海大歯・オーラルリハビリテーション学,
³明海大保健医療・口腔保健, ⁴明海大歯・高齢者歯科)
- P107. デンタルバイオフィルムからの *Helicobacter pylori* の分離培養法の確立を目指した研究 (第一報)
(その他) ポリクローナル抗体結合磁気ビーズ法を用いた *H. pylori* の検出
.....○永田量子, 竹中彰治, 外園真規, 野杵由一郎 (新大院医歯・う蝕)
- P108. 乳癌術後薬物療法としての Adriamycin-Cyclophosphamide (AC) 療法中の発熱に
(その他) 歯内・歯周疾患が及ぼす影響
.....○曾我賢彦, 松崎久美子 (岡大病院・医療支援歯科治療部)
- P109. ムチンと L (-)-プロリンとを用いた人工的獲得被膜の形成
(その他)○森 万純¹, 岡村友玄², 富永和也², 西浦亜紀¹ (¹大歯大・歯科矯正, ²大歯大・口腔病理)

- P110. 口腔粘膜由来細胞におけるシスプラチン誘発性口腔粘膜炎に対する β -cryptoxanthin の効果
(その他)○石崎圭一¹, 山本俊郎¹, 足立哲也¹, 足立圭司¹, 大迫文重¹, 雨宮 傑^{1,2}, 中村 亨^{1,3}, 金村成智¹
(¹京府医大院・歯科口腔科学, ²京都中部総合医療センター・歯科口腔外科, ³宇治徳洲会病院・歯科口腔外科)
- P111. 新規義歯床用短期弾性裏装材上で培養した *Candida albicans* に対する酵素系義歯洗浄剤の影響
(その他)○芳鐘雄大¹, 岡村友玄², 磯野治実¹, 鈴木克京¹, 富永和也² (¹大歯大院・病理, ²大歯大・口腔病理)
- P112. 高濃度過酸化水素含有ホームホワイトニング材における漂白力の評価
(その他)○門田有賀里, 福島園子, 有馬恵美子, 佐藤拓也 ((株) ジーシー)
- P113. ◎歯科診療データ蓄積システムの構築と歯科保存領域の診療内容の推定
(その他)○岡 真太郎¹, 野崎一徳^{1,2}, 林 美加子^{1,3}
(¹阪大病院・オーラルデータサイエンス共同研究部門, ²阪大病院・口腔医療情報部, ³阪大院歯・保存)
- P114. *Streptococcus mutans* 臨床分離株のバイオフィルム形成能の多様性
(その他)○王 楚天, 宋 氷心, 武田克浩, 柴 秀樹 (広大院医系科学・歯髄生物)
- P115. κ -カラギーナン・ラウリル硫酸 Na 複合体の歯面被覆は歯垢を抑制する
(その他)○高橋由布子, 佐藤佳昌, 奥村 綾, 山本真士 (花王 (株)・ヒューマンヘルスケア研究所)
- P116. ◎高濃度ポリオール配合によるフッ素長時間高吸着効果
(その他)○高橋由布子¹, 山岸 敦¹, 高柳篤史¹, 佐藤佳昌¹, 真砂賢次², 奥村 綾¹, 山本真士¹
(¹花王 (株)・ヒューマンヘルスケア研究所, ²花王 (株)・解析科学研究所)
- P117. 人工股関節置換術の在院期間に影響を及ぼす周術期口腔機能管理計画の項目の検討
(歯科衛生士)○原 真美¹, 岡田彩子², 英 將生², 山本雄嗣², 曾我部 薫³, 有吉芽生⁴, 野村義明⁵, 花田信弘⁵, 相内紘子¹ (¹(公財)日産厚生会玉川病院・歯科, ²鶴大歯・保存修復, ³鶴大歯・口腔衛生, ⁴医科歯科大院・う蝕制御, ⁵上海理工大・光化学・光材料)
- P118. 酸化チタン電極内蔵歯ブラシとフッ化物配合歯磨剤併用時によるう蝕予防効果
(歯科衛生士)○鈴木 恵¹, 鈴木一正², 滑川初枝³, 佐藤 勉⁴
(¹日歯大東京短大, ²名大院工, ³日歯大病院, ⁴東海大医・基礎医学)
- P119. 朝日大学医科歯科医療センターにおける歯科衛生士の歯科訪問診療に関する意識調査
(歯科衛生士)○堀 十月¹, 市川清香¹, 高橋明里¹, 宮崎玲菜¹, 水野憲子¹, 長屋優里菜¹, 野村玲奈¹, 久世恵里子¹, 日下部修介², 二階堂 徹²
(¹朝日大医科歯科医療センター・歯科衛生部, ²朝日大歯・修復)
- P120. 歯科衛生士による CAMBRA を用いたう蝕予防管理の重要性
(歯科衛生士)○石木優衣¹, 土藏明奈¹, 堀江佑果¹, 近澤沙耶¹, 野村玲奈¹, 鶴田はねみ², 二階堂 徹²
(¹朝日大医科歯科医療センター・歯科衛生部, ²朝日大歯・修復)
- P121. ◎根管治療に使用したファイルの洗浄方法の検討
(歯科衛生士)○堀江佑果¹, 土藏明奈¹, 野村玲奈¹, 木方一貴², 堺 ちなみ², 宮本侑果^{2,3}, 伊藤友見², 田中雅士², 河野 哲²
(¹朝日大医科歯科医療センター・歯科衛生部, ²朝日大歯・修復, ³朝日大歯・口腔病理)
- P122. CAMBRA を用いたジュニアアスリートのカリエス評価について
(歯科衛生士)○豊島由佳子, 三ツ山晃弘, 岩崎圭祐, 高垣智博
(ハイパフォーマンスセンター・国立スポーツ科学センター)
- P123. 岡山大学病院腫瘍センター初回利用患者の口腔内の諸症状や口腔衛生管理に関する調査
(歯科衛生士)○杉浦裕子¹, 大森一弘², 畑中加珠³, 伊東有希², 高柴正悟²
(¹岡大病院・歯科衛生士室, ²岡大学術研究院医歯薬・歯周病態, ³岡大病院・歯周科)

韓国ポスター発表

- KP1 A Novel Zwitterion Incorporated Nano-Crystalline Ceramic and Polymer
(修復) for Bacterial Resistant Dental CAD-CAM Block
.....○Min-Ji Kim^{1,2,3}, Utkarsh Mangal², Ji-Young Seo³, Sung-Hwan Choi³
(¹Division in Anatomy and Developmental Biology, Department of Oral Biology,
Yonsei University College of Dentistry, ²BK21 FOUR Project, Yonsei University College of Dentistry,
³Department of Orthodontics, Institute of Craniofacial Deformity, Yonsei University College of Dentistry)
- KP2 Bonding performance of self-adhesive resin cement using zirconia primer
(修復)○Kyoung-Kyu Choi (Department of Conservative Dentistry, Kyung Hee University)
- KP3 Clinical Effectiveness of CAD/CAM Lithium Disilicate Block in Class II Inlay Restoration :
(修復) a Randomized Controlled Trial
.....○Dohyun Kim (Department of Conservative Dentistry, Yonsei University College of Dentistry)
- KP4 Space Closure Using Putty Index and Pre-contoured Matrix
(修復)○Jinyoung Bae, Yoorina Choi, Kunhwa Sung
(Department of Conservative Dentistry, Wonkwang University Dental Hospital)
- KP5 Management of Dens evaginatus with reversible pulpitis
(修復)○Eunjin Choi, Hyun-Jung Kim, Soram Oh, Duck-Su Kim, Seok Woo Chang, Kyoung-Kyu Choi
(Department of Conservative Dentistry, Kyung Hee University)
- KP6 Maxillary anterior space management with no-prep laminate veneers
(修復)○Ji-Young Chung, Su-Jin Jeon, Min-Seock Seo
(Department of Conservative Dentistry, Wonkwang University Daejeon Dental Hospital)
- KP7 Considerations for Replacing Multiple Old Diastema Closure
(修復)○Soobin Jee, Minjung Kim, Hojin Moon, Yong-Bum Cho
(Department of Restorative Dentistry, Dankook University)
- KP8 Restoration of maxillary anterior tooth with a subgingival fracture
(修復) using orthodontic extrusion in an elderly patient
.....○Woo-Jin Jeong, Ki-Che Shim, Jin-Young Jang, Hye-Jin Kim, Ran-Ah Kim,
Sun-Ho Kim, Jeong-Hee Kim
(Department of Conservative Dentistry, Veterans Health Service Medical Center)
- KP9 Aesthetic rehabilitation of a subgingivally fractured maxillary anterior teeth with
(修復) orthodontic extrusion : A case report
.....○Yun-Yeong Ji, Tae-Young Park, Hyoung-Hoon Jo, Jeong-Bum Min
(Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Chosun University)
- KP10 Fiber-Reinforced Composite Resin Bridge Restoration for Periodontally Hopeless Teeth
(修復)○Hyun-Ji Kim, Jin-Woo Kim, Kyung-Mo Cho, Yoon Lee, Se-Hee Park
(Department of Conservative Dentistry, Gangneung-Wonju National University)
- KP11 Esthetic Resin Restoration of Fractured Anterior Tooth
(修復)○Ji-Yun Kim, Hyun-Jung Kim, Soram Oh, Duck-Su Kim, Seok Woo Chang, Kyoung-Kyu Choi
(Department of Conservative Dentistry, Kyung Hee University)
- KP12 Management of a complicated crown-root fractured maxillary incisor by orthodontic extrusion
(修復)○Leun-Yee Kim, Minjung Kim, Ho-Jin Moon, Yong-Bum Cho
(Department of Conservative Dentistry, Dankook University)

- KP13 Esthetic Restorations of Anterior Teeth, the Putty Index Technique
(修復)○Yesol Kim, Sung-Ae Son, Jeong-Kil Park, Hyeon-Cheol Kim, Sang Won Kwak
(Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Pusan National University)
- KP14 Space closure using intraoral scanning and injectable composite resin technique
(修復)○Chaeyoung Lee, Yoorina Choi, Kunhwa Sung
(Department of Conservative Dentistry, Wonkwang University Dental Hospital)
- KP15 Restoration of a sub-gingivally crown-root fractured maxillary incisor with
(修復) orthodontic extrusion : A case report
.....○So-Min Lee, Hyoung-Hoon Jo, Jeong-Bum Min, Tae-Young Park
(Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Chosun University)
- KP16 Enhancing the Aesthetic of Discolored Teeth with Direct Laminate Veneers and Vital Bleaching
(修復)○So-Yeon Lee, Sung-Ae Son, Jeong-Kil Park
(Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Pusan National University)
- KP17 Conservative treatment of Peg-lateralis using direct resin veneer
(修復)○Young Jin Yook, Kyung-Mo Cho, Yoon Lee, Se-Hee Park, Jin-Woo Kim
(Department of Conservative Dentistry, Gangneung-Wonju National University)
- KP18 Management of Mesially Tilted Mandibular Molars : A Case Report
(修復)○Yoon Ji Won, Chan-Ui Hong, Hee-Jung Kim, Miyoung Lim
(Department of Conservative Dentistry, Dankook University Jukjeon Dental Hospital)
- KP19 Conservative treatment for complicated crown fracture of permanent incisors
(修復)○Ye-Dam Lee, Jin-Woo Kim, Kyung-Mo Cho, Se-Hee Park, Yoon Lee
(Department of Conservative Dentistry, Gangneung-Wonju National University)
- KP20 Intentional Replantation of C-shaped Canal
(齒内)○Woo-Ri Han, Deog-Gyu Seo
(Department of Conservative Dentistry, Seoul National University)
- KP21 Delayed replantation of complete avulsed teeth
(齒内)○Ju-Mi Jin, Tae-Young Park, Hyoung-Hoon Jo, Ho-Keel Hwang, Jeong-Bum Min
(Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Chosun University)
- KP22 Intentional Replantation for C-shaped Canal Challenges in Mandibular Second Molars
(齒内)○Jihye Jeong, SangWon Kwak, Hyeon-Cheol Kim, Jeong-Kil Park, Sung-Ae Son
(Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Pusan National University)
- KP23 Surgical approach of external cervical resorption on mandibular premolar
(齒内)○Seo-Ri Kang, Ki-Che Shim, Jin-Young Jang, Hye-Jin Kim,
Ran-Ah Kim, Sun-Ho Kim, Jeong-Hee Kim
(Department of Conservative Dentistry, Veterans Health Service Medical Center)
- KP24 Management of Immature Permanent Teeth with Pulp Necrosis
(齒内) through Regenerative Endodontic Procedure
.....○Taehee Kang, Sam-Hee Kang
(Department of Conservative Dentistry, Hallym University Sacred Heart Hospital)
- KP25 Root canal treatment of a mandibular first molar with C-shaped root canal configuration
(齒内)○Do-Yeon Kim, Hyoung-Hoon Jo, Jeong-Bum Min, Ho-Keel Hwang, Tae-Young Park
(Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Chosun University)

- KP26 Non-surgical Root Canal Treatment of Maxillary Central Incisor in Patients with Dentinogenesis Imperfecta
(歯内)○Yun-hee Kim, Mi-Jeong Jeon, Su-Jung Shin, Jeong-Won Park
(Department of Conservative Dentistry, Gangnam Severance Dental Hospital, Yonsei University, College of Dentistry)
- KP27 Poorly differentiated carcinoma of the anterior part of the mandible misdiagnosed as osteomyelitis
(歯内)○Jiseong Park¹, Donggi Ahn², Minjung Kim¹, Yong-Bum Cho¹, Hojin Moon¹
(¹Department of Conservative Dentistry, Dankook University, ²Department of Oral Pathology, Yonsei University Dental Hospital, Yonsei University Health System)
- KP28 Treatment of Pulpal Involved External Root Resorption with MTA
(歯内)○Jiyun Park, Soo-Jin Heo, Minjung Kim, Ho-jin Moon, Yong-Bum Cho
(Department of Conservative Dentistry, Dankook University)
- KP29 Evaluation of the antibacterial activity of calcium silicate sealers
(歯内)○Chae-Yu Song, Jee-Hye Kang, Bin-Na Lee, Jeong-Tae Koh, Yun-Chan Hwang
(Department of Conservative Dentistry, Chonnam National University)
- KP30 Dentinal tubule penetration of heat-resistant premixed hydraulic calcium silicate-based root canal sealer
(歯内)○Hye-Jin Kim, Sun-Ho Kim, Jeong-Hee Kim, Ran-Ah Kim
(Department of Conservative Dentistry, Veterans Health Service Medical Center)
- KP31 The Effect of Social Changes Caused by COVID-19 and Implants on Cracked Teeth
(歯内)Shim Young-Ha, ○Yang SungEun
(Department of Conservative Dentistry, St. Mary's Hospital, College of Medicine, The Catholic University)
- KP32 Challenges in the Diagnosis and Treatment of a Maxillary Central Incisor with Multiple Root Fractures
(歯内)○Hi-Won Yoon, Mi-Jeong Jeon, Jeong-Won Park, Su-Jung Shin
(Department of Conservative Dentistry, Gangnam Severance Dental Hospital, Yonsei University, College of Dentistry)